Ver.04.00

取扱説明書

プラグインハイブリッド車・電気自動車用

充電スタンド

G-Station II

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

※この説明書は、必ず保管していただくようお願いします。



もくじ

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
危険・注意の警告ラベルの内容 ・・・・・・・・・・・・・・ 5
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
付属品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
事前準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
運用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
スタンドアローン操作（認証方式 1～6）
開始手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
終了手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
スタンドアローン操作（認証方式 7～9）
開始手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
終了手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
親子連携操作（認証方式 1～6）
開始手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
終了手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
親子連携操作（認証方式 7～9）
開始手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
終了手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
メインスイッチ ON/OFF 方法 ・・・・・・・・・・・・・・ 44
各種設定の変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
トラブルシューティング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
クリーニングについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
日常点検（毎回）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
スピンボックスの操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
GPL/LGPL ライセンスに関して ・・・・・・・・・・・・・・・ 68
お問合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区分してあります。

⚠危険	回避しないと、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示します。
⚠警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ⚠ 気をつけていただく内容です。
  - ⃠ してはいけない内容です。
  - ❗ 実行しなければならない内容です。

■施工および保守・点検上のご注意

⚠危険

⃠	有資格者（電気工事士※）以外の電気工事は法律で禁止されています。 ※工事内容や規模によってはこの限りではありません。	❗	保守・点検時はメインスイッチと給電元ブレーカを必ず OFF にしてください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。
			保守・点検時に取外した端子カバー、保護カバーなどは必ず元の位置に戻してください。感電や短絡による事故のおそれがあります。

⚠警告

⃠	弱電回路は絶縁抵抗測定をしないでください。故障の原因になります。	❗	ブレーカの保守・点検時にはテストボタンによる動作確認をしてください。
❗	導通部の接続ねじは施工説明書の締付トルクの範囲内で定期的に増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱し、火災のおそれがあります。		線間での絶縁抵抗測定は漏電ブレーカ、単相３線式中性線欠相保護付ブレーカ、操作回路など、不具合の生じるおそれのある機器（回路）を外してから電線間で行ってください。
			対地間の電圧測定は、本製品内のアース線を外して行ってください。

⚠注意

接触禁止	LAN ケーブルの端子部分に触れないでください。静電気により LAN ポートが故障するおそれがあります。	❗	積雪時は必ず除雪してください。
⃠	LAN ケーブルを強く引っ張らないでください。故障の原因になります。		使用を終了した製品は、万一の場合に備え、放置せずに撤去してください。
	国外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。		製品に傷やさびが発生した場合は、必ず防錆処理をしてください。腐食の原因となります。
	本製品には植栽などの土がかからないようにしてください。		動物などの排泄物が付着した場合は、クリーニングしてください。
	階段、非常口などの付近で避難の支障となる場所に設置しないでください。		配線や安全状態を確認した上で、給電元ブレーカを ON にし、本製品のメインスイッチを ON にしてください。それでも動作が確認できない場合は、お問合わせ先 (P.72) までご連絡ください。
			メンテナンスドアを閉じた後は、いたずら防止および事故防止のため、必ず施錠してください。

■充電コネクタ・充電ケーブル取扱いのご注意

⚠危険

接触禁止
充電コネクタ端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

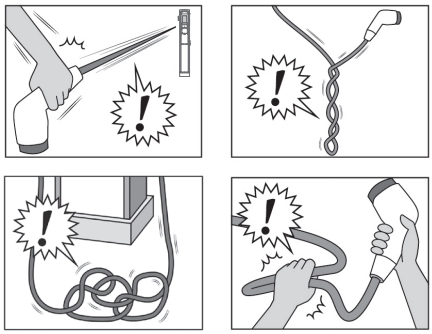
水ぬれ禁止
充電コネクタ端子部を水などで濡らさないでください。また濡れたまま使用しないでください。感電のおそれがあります。

破損した充電コネクタ・充電ケーブルは使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。破損した場合は直ちに弊社指定業者による修理・交換が必要ですので、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

⚠警告

充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。

強く引張る、ねじるなど、充電ケーブルに無理な力を加えないでください。破損し、感電や火災のおそれがあります。



充電コネクタ端子部に異物やほこりが付着した場合は、エアスプレーなどで除去してください。異物やほこりが付着したまま使用すると、感電・火災・故障の原因となります。

充電コネクタを差込む際は、奥までまっすぐ確実に差込んでください。充電コネクタを強引に抜き差しすると内部のゴムパッキンが破損して、抜き差しが困難になるおそれがあります。

⚠注意

無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。

充電コネクタを使用しない場合は、充電スタンド本体の充電コネクタ収納部に収納してください。

本製品や車両から充電コネクタを抜く時は、充電ケーブルを引張らずに充電コネクタを持って行ってください。

充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。

■使用上のご注意

⚠危険

接触禁止
通電中に端子に触れないでください。感電・誤動作の原因になります。

電源復帰時に本製品の安全性が確認できない場合は、本製品に触れないでください。感電のおそれがあります。

分解禁止
本製品を分解・改造・加工したり、本書に記載してある使い方と違った使い方をしないでください。故障・感電・火災・けがの原因になります。

メンテナンスドアを開けた状態では使用しないでください。故障・感電の原因になります。

地震、台風、落雷、浸水など災害が発生した時には、安全が確認されるまで本製品を使用しないでください。故障・感電・けがの原因になります。

充電コネクタを車両に接続したまま発車させないでください。故障・感電・けがの原因となります。

本製品に電源が入ったままで内部のケーブル、コネクタなどの抜差しを行わないでください。システムの破損・発煙・発火のおそれがあります。また内蔵プログラムを破損する場合があります。

本製品を他の場所へ移動させる場合は、必ず有資格者（電気工事士※）が行ってください。
故障・感電・けがの原因になります。
※工事内容や規模によってはこの限りではありません。

定格容量を守ってご使用ください。定格容量を超えての使用は感電・火災のおそれがあります。

充電は車両の電源が切れている状態で行ってください。故障・感電・けがの原因となります。

本製品をクリーニングする場合や、部品を交換する場合は、必ずメインスイッチと給電元のブレーカを OFF にし、本製品への電源の供給を停止してから行ってください。
感電のおそれがあります。
メインスイッチ OFF については「メインスイッチ OFF 方法」（P.44）、クリーニングについては「クリーニングについて」（P.66）を参照してください。

部品の交換は必ず有資格者が行ってください。

⚠警告

クリーニング時はメンテナンスドアを開けないでください。 また、絶対に本製品の中に水分が入らないようにしてください。	本製品の内部を濡らさないようにしてください。 故障・感電のおそれがあります。
高圧洗浄は絶対にしないでください。感電や故障の原因になります。	本製品の内部が濡れていないことを確認してからメインスイッチを ON にしてください。 故障・感電のおそれがあります。
本製品を利用する際は、車両のパーキングブレーキなどを利用し確実に駐車してください。充電中に車両が動き出すと故障・感電・けがの原因になります。	ご使用中に、異臭、異音、発熱、変色、変形などの異常が現れた場合は、直ちに使用を中止しお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

⚠注意

指に注意 メンテナンスドアで指などを挟まないようにご注意ください。	本製品に貼付してある定格銘板（製造年月、製造番号などの記載シール）をはがしたり、汚したりしないでください。
メンテナンスドアを開いた状態の作業では、頭部などのけがにご注意ください。	高精度な電子機器の近くに設置しないでください。電子機器に影響を与える場合があります。 影響を与えるおそれがある機器の例 ペースメーカ、補聴器、その他医用電気機器、火災報知器
メンテナンスドアを閉める際や保護板を取付ける際に、内部配線を挟まないように注意してください。	植込み型心臓ペースメーカおよび埋込み型除細動器（ICD）をお使いの方は、充電器本体部からの電波が作動に影響を与えるおそれがありますので、充電中は密着するような姿勢はとらないでください。
タッチパネルディスプレイは周囲温度状態によっては熱くなる場合があります。ご注意ください。	硬いものでタッチパネルディスプレイを押したり、ひっかいたりしないでください。故障する原因となります。
タッチパネルディスプレイは表面に強化処理をしていますが、強い衝撃を受けると割れることがあります。飛散した破片で目や手を傷付けないようにご注意ください。	
本製品に強い衝撃を与えないでください。故障・火災の原因になります。	本製品の電源を OFF にする際は、必ず「メインスイッチ OFF 方法」（P.44）を参照してください。誤報や故障の原因になります。
本製品の上に乗ったり、もたれたりしないでください。本製品が破損し、事故につながるおそれがあります。	有機溶剤、切削油、薬品などのかかる場所または充満した場所でのご使用の際は下表を参考にしてください。 下表の薬品などはヒビ・割れの発生する可能性があります。
充電コネクタ収納部には、指・工具・異物を入れないでください。故障・けがの原因になります。	設置場所の環境条件により差が生じる場合がありますので、ご使用の際は必ず使用目的に沿った実用試験にて性能を確認してからご使用ください。故障の原因となる可能性があります。
メインスイッチを ON にした後、待機状態が確認できるまで、メインスイッチの操作は絶対にしないでください。故障の原因となります。	
本製品をクリーニングする際は、ワックスやカーシャンプーを使用しないでください。本製品を損傷するおそれがあります。	
たわしや研磨剤、アルコールやベンジンなどの可燃、不燃性溶剤などを使用して洗浄しないでください。本製品を損傷するおそれがあります。	
本製品を布や、布団、衣服などで覆わないでください。故障の原因となります。	

薬品など		
弱酸	アルコール	シンナー
強酸	ベンジン	四塩化炭素
弱アルカリ	ガソリン	切削油
強アルカリ	灯油	有機溶剤

■通信に関するご注意

・通信に関する内容は、施工説明書の「通信に関するご注意」をご確認ください。

■その他のご注意

・本製品はタッチパネルディスプレイに静電容量式タッチパネルを使用しています。タッチパネルディスプレイの応答時間・輝度・色合いは使用環境温度により変動することがありますので、あらかじめご了承ください。
・タッチパネルディスプレイに水や木の葉などが付着すると誤検出をする可能性がありますのでご注意ください。
・電源起動時、トップメニューが立ち上がるまでタッチパネルディスプレイには触らないでください。起動時に触った場合、正常に起動しない場合があります。その際は、「メインスイッチ ON/OFF 方法」にしたがって、再度電源を OFF、ON にしてください。
・タッチパネルディスプレイは指で入力してください。爪先では反応しません。手袋などの使用は材質・厚みにより反応、操作感などが異なります。
・タッチパネルディスプレイに強力な光が入射した場合、部品が劣化し、特性・品質が劣化することがあります。
・タッチパネルディスプレイが破損すると液晶が流れ出す場合があります。手に触れた場合、石鹸でよく洗い流してください。
・本製品が破損した場合は、直ちにお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

■危険・注意の警告ラベルの内容

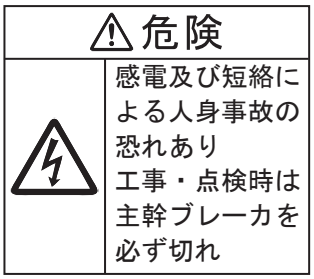
誤った使用や保守・点検作業は非常に危険です。人身事故や物損事故を起こすおそれがあります。
したがって本製品に貼付されている危険および注意の警告ラベルの内容を十分に理解してから、使用や保守・点検作業を行ってください。

コーションラベル



お願い
「管理者」欄に、本製品管理者様の
連絡先を記入してください。

ブレーカ操作ラベル



保護板ラベル



感電注意ラベル（小）



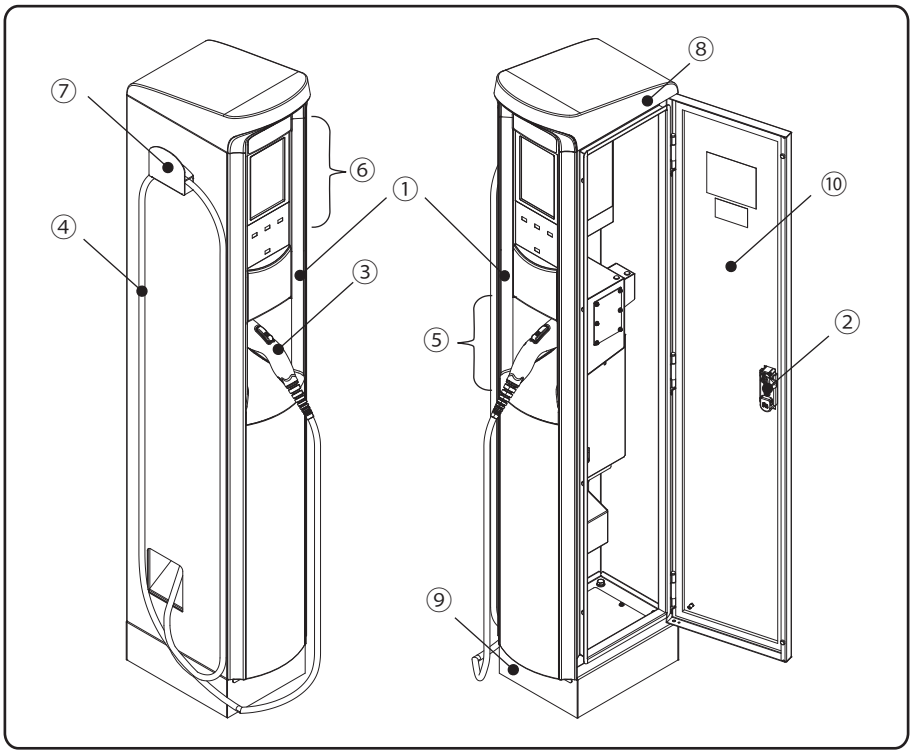
感電注意ラベル（大）



ペースメーカラベル

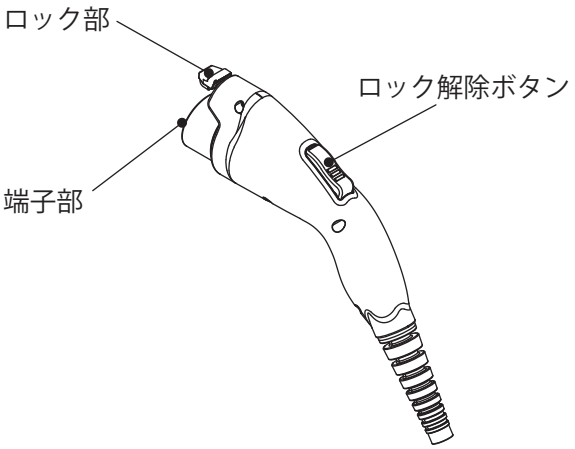


■各部の名称



	名　称
①	本体
②	本体ハンドル
③	充電コネクタ
④	充電ケーブル
⑤	充電コネクタ収納部
⑥	インフォメーションパネル
⑦	ケーブルフック
⑧	屋根（アンテナ）
⑨	基台
⑩	メンテナンスドア

充電コネクタ



インフォメーションパネル



■付属品

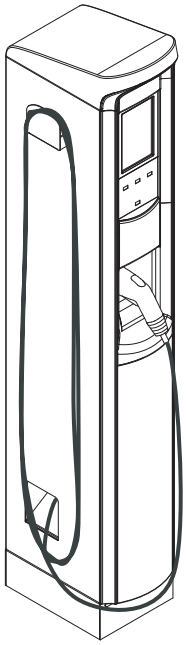
名　称	数量
本体ハンドル用鍵	2
充電スタンド施工説明書	1
充電スタンド取扱説明書（本紙）	1
角座金	4

■事前準備

●ケーブルの収納

本製品の設置後、充電ケーブルをケーブルフックに掛けておいてください。
使用後もケーブル保護のため、ケーブルフックに掛けて保管してください。

手順	作　業	説　明
1	**ケーブルの収納**	< 推奨方法 > ①充電ケーブルがねじれている場合は、スタンドアローン操作 開始手順 4「充電コネクタの取出し」(P.14)を参照し、充電コネクタを取出し、充電ケーブルのねじれを取ってください。 ②充電ケーブルをケーブルフックに掛けてください。 2 ～ 3 回ケーブルフックに掛けるとちょうど良い長さになります。 ③スタンドアローン操作 終了手順 3「充電コネクタを収納する」(P.16)を参照し、充電コネクタを充電コネクタ収納部に戻してください。 **⚠警告** 強く引張る、ねじるなど、充電ケーブルに無理な力を加えないでください。破損し、感電や火災のおそれがあります。



●暗証番号の変更

管理者用暗証番号は、本製品の各種機能の設定に必要です。

セキュリティ確保のため、使用前に暗証番号の変更を行ってください。

・管理者用暗証番号
出荷時（初期設定）は「9999」に設定されています。
※設定の変更は「管理者用暗証番号の変更方法」(P.48)をご参照ください。

●初期設定と変更について

初期設定は、以下のとおりです。

設定項目		初期設定
利用者用暗証番号		0000
管理者用暗証番号		9999
認証方式		スマホ決済 + IC カード
充電 OFF タイマ（利用者）		60 分
充電 OFF タイマ（管理者）		0 分（無制限）
画面輝度	昼間輝度	標準
	夜間輝度	標準
	昼間開始時刻	07 時 00 分
	昼間終了時刻	18 時 00 分
コネクタロック※		解錠

※この設定は親子連携のみ有効です。
親子連携については「運用について」(P.8)をご参照ください。

設定を変更する場合は「各種設定の変更」(P.45 ～ 60)をご参照ください。

■運用について

本製品は運用方法として 2 つの方式があります。

スタンドアローン

本製品を単独で運用する方式
スタンドアローン操作方法は P.9 をご参照ください。

親子連携

本製品を親機として、別売の G-Station Ⅱ + と有線（RS485）で接続し、子機と連携して運用する方式
親子連携操作方法は P.25 をご参照ください。

※親子連携の運用に関しては、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

■操作方法

本製品は認証方法として 9 つの方式があります。
該当認証方法の手順にしたがって操作を行ってください。

認証方式※1

1. 認証フリー	：認証を行いません。
2. 暗証番号	：管理者用※1、利用者用暗証番号※1により認証を行います。
3. IC カード※2	：専用の IC カードにより認証を行います。
4. IC カード＋非会員※2	：専用の IC カードによる認証、非会員用の認証を選択できます。
5. IC カード＋暗証番号	：専用の IC カードによる認証、管理者用または利用者用暗証番号の認証を選択できます。
6. IC カード＋暗証番号＋非会員	：専用の IC カードによる認証、管理者用または利用者用暗証番号の認証、非会員用の認証を選択できます。
7. スマホ決済※3	：専用アプリでの決済※4により発行された暗証番号で認証を行います。
8. スマホ決済＋暗証番号	：専用アプリでの決済により発行された暗証番号で認証、管理者用または利用者用暗証番号の認証を選択できます。
9. スマホ決済＋IC カード	：専用アプリでの決済により発行された暗証番号で認証、専用の IC カードによる認証を選択できます。

※1 認証方式の変更方法は P.49 、利用者用暗証番号の変更方法は P.47 、管理者用暗証番号の変更方法は P.48 をご参照ください。
※2 IC カードの新規発行、使用中止などの IC カードに関するお問い合わせや、非会員のご利用方法につきましては、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。
※3 スマホ決済を利用する際には、別途サービスの申し込みが必要となりますので、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。
※4 専用アプリでの決済とはスマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、決済を行うことです。
スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」は、各スマートフォン向けのアプリストアからダウンロードしてください。

■スタンドアローン操作（認証方式 1～6）

●開始手順

スタンドアローン

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>トップメニュー画面
および
状態表示部の確認</td><td>状態表示部が利用可のみ点灯していることを確認してください。
利用可　充電中　エラー

※トップメニュー画面でしばらく操作しないと、スリープ画面に切替わります。
画面をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。
 

トップメニュー画面　スリープ画面</td></tr>
<tr><td>2</td><td>利用開始</td><td>認証を行ってください。
認証方法は認証方式によって異なります。
タッチパネルディスプレイの案内に沿って操作してください。

1. 認証フリー
ご利用を開始するをタッチしてください。手順 3 へ進んでください。
 

トップメニュー画面

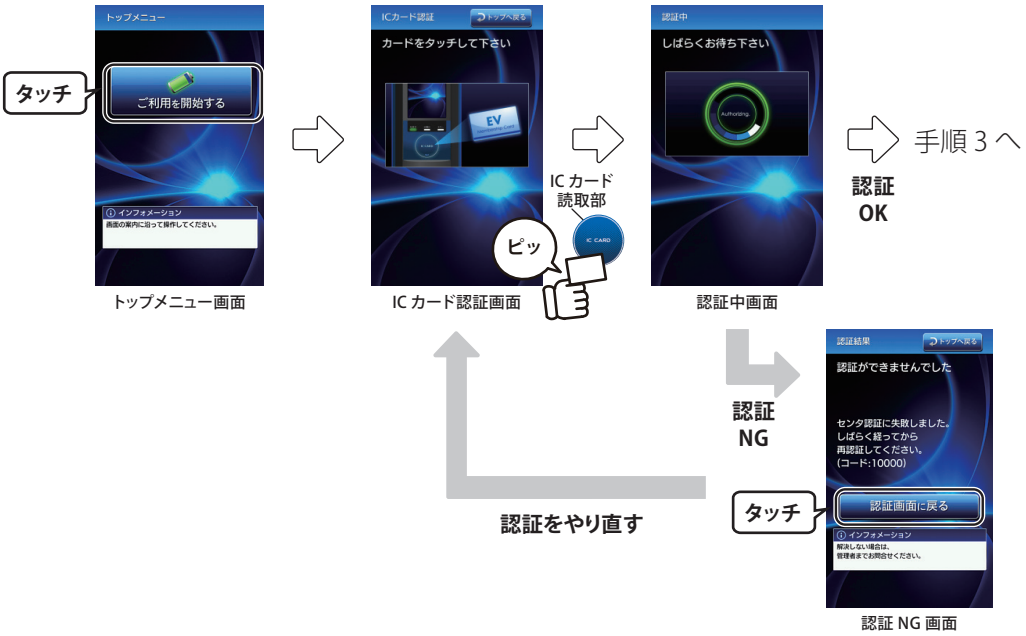
2. 暗証番号
①ご利用を開始するをタッチしてください。
②管理者用暗証番号または利用者用暗証番号をテンキーにて入力し、次へ進むをタッチしてください。
認証 NG となった場合には、認証画面に戻るをタッチし、認証をやり直してください。
 

トップメニュー画面　暗証番号認証画面　認証 NG 画面</td></tr>
</table>

手順	操作・画面
2	**利用開始** （つづき）

3. IC カード

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②専用の IC カードを IC カード読取部にタッチしてください。
　認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。
　数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。
　通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。
　表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

手順	操作・画面
2 利用開始 （つづき）	**4. IC カード＋非会員**

専用の IC カードで認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**カードで利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　ご利用方法選択画面

⇨ IC カードの手順（P.10）にしたがって認証を行ってください。

非会員の方が認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**その他の方**をタッチしてください。
③画面の案内にしたがってご利用手続きを行い、**次へ進む**をタッチしてください。
④手続きが完了したら**認証開始**をタッチしてください。
　認証中画面に切替わります。手順 3 へ進んでください。
　認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



トップメニュー画面　ご利用方法選択画面　ご利用準備画面



非会員認証画面　認証中画面　認証 NG 画面

※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。
　通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

手順	操作・画面
2	利用開始 （つづき）

5. IC カード + 暗証番号

専用の IC カードで認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**カードで利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　　ご利用方法選択画面

IC カードの手順（P.10）にしたがって認証を行ってください。

暗証番号で認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**暗証番号で利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　　ご利用方法選択画面

暗証番号の手順（P.9）にしたがって認証を行ってください。

手順	操作・画面
2 利用開始 （つづき）	**6. IC カード + 暗証番号 + 非会員**

専用の IC カードで認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**カードで利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　　ご利用方法選択画面

⇨ IC カードの手順（P.10）にしたがって認証を行ってください。

暗証番号で認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**暗証番号で利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　　ご利用方法選択画面

⇨ 暗証番号の手順（P.9）にしたがって認証を行ってください。

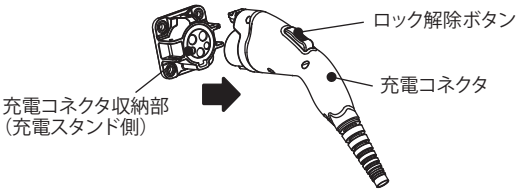
非会員の方が認証する方法

①**ご利用を開始する**をタッチしてください。
②**その他の方**をタッチしてください。

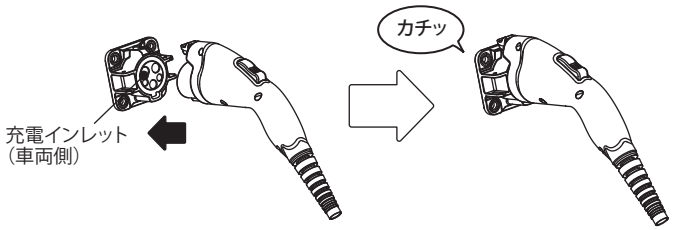


トップメニュー画面　　ご利用方法選択画面

⇨ IC カード＋非会員の手順
非会員の方が認証する方法（P.11）にしたがって認証を行ってください。

手順	操作・画面
3	**利用時間の設定** 利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。  利用時間設定画面 ※「利用時間」とは、1 回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。 ※利用時間に到達すると充電が自動停止します。 ※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が選択できます。 ※上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」（P.55）と「充電 OFF タイマ（管理者）の変更」（P.56）をご参照ください。 ※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。
4	**充電コネクタの取出し** 充電コネクタの取出しが可能となります。 充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、手前にまっすぐ取出してください。 充電ケーブルを必要な長さだけケーブルフックから外してください。  コネクタ接続画面  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。
	キャンセル 充電をやめる場合は、以下のいずれかを行ってください。 トップメニュー画面に戻りますので、手順 1 からやり直してください。 ・**トップへ戻る**をタッチする ・充電コネクタを取出した後、充電コネクタ収納部に充電コネクタを戻す ・コネクタ接続画面の状態で一定時間放置する

手順	操作・画面	
5	**車両への接続**	車両の充電インレットに充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。 接続チェック画面に切替わった後、自動で充電が開始します。 ※自動で充電が開始しない車両があります。その場合は **START** をタッチしてください。 ※車両に充電コネクタが確実に差込まれていない場合や、車両の状態によっては充電が開始されません。
	充電キャンセル（タイムアウト）	手順 4 のコネクタ接続画面が表示された後、一定時間内に手順 5 車両への接続の操作がないとタイムアウトとなります。 トップメニュー画面に戻りますので、手順 1 からやり直してください。
6	**充電開始**	充電が開始されると、状態表示部の充電中が点灯し、以下の画面に切替わります。 ※充電が開始できない場合は、手順 4 に戻ります。充電コネクタの接続を確認してください。



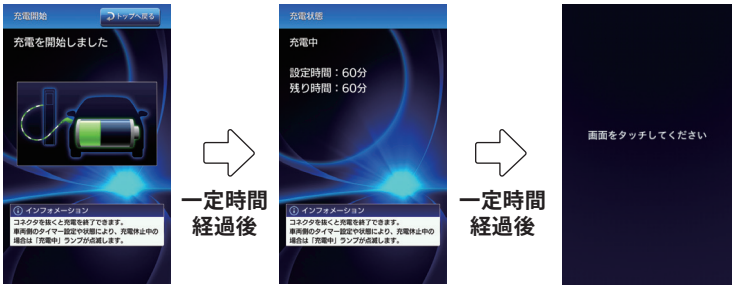


接続チェック画面

⚠注意

充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。

利用可　充電中　エラー



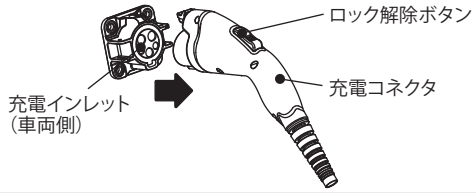
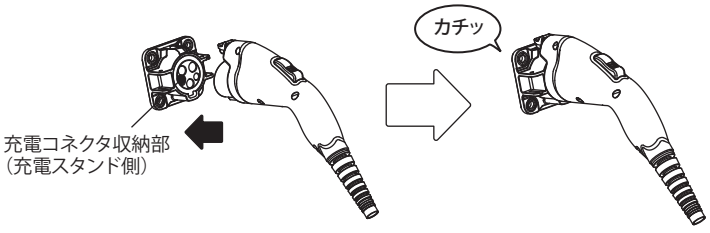
充電開始画面　　充電中画面　　スリープ画面

⚠警告

ご使用中に、異臭、発熱、変色、変形などの異常が現れた場合は、直ちに使用を中止しお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

●終了手順

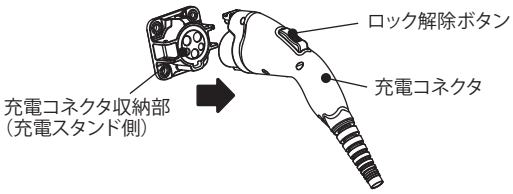
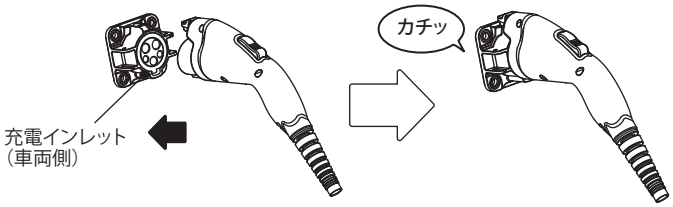
スタンドアローン

手順	操作・画面	
1	状態表示部の確認	**状態表示部の充電中が点灯している場合** 充電中の状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可　充電中　エラー **状態表示部の充電中が点滅している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可　充電中　エラー **状態表示部の充電中が消灯している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可　充電中　エラー ※充電コネクタを車両から抜いた場合や、利用時間が開始手順 3「利用時間の設定」(P.14) で設定した時間を経過した場合にこの状態になります。
2	**利用終了**	充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを抜いてください。 充電終了画面が表示されます。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。  利用終了画面
3	**充電コネクタを収納する**	本体の充電コネクタ収納部に充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。 画面に利用結果が表示されます。   利用終了画面 （利用結果） **トップへ戻る**をタッチするとトップメニュー画面に切替わります。 タッチしない場合、しばらくするとトップメニュー画面に切替わります。

■スタンドアローン操作（認証方式 7 ～ 9）

●開始手順

スタンドアローン

手順	操作・画面	
1	**状態表示部の確認**	状態表示部が利用可のみ点灯していることを確認してください。 
2	**充電コネクタの取出し**	充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、手前にまっすぐ取出してください。 充電ケーブルを必要な長さだけケーブルフックから外してください。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。
3	**車両への接続**	車両の充電インレットに充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。  **⚠注意** 充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。
4	**トップメニュー画面の確認**	トップメニュー画面を確認してください。 ※トップメニュー画面でしばらく操作しないと、スリープ画面に切替わります。 画面をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。  トップメニュー画面　　スリープ画面

手順	操作・画面
5 利用開始	

7. スマホ決済

利用開始をタッチしてください。



トップメニュー画面

⇨ 手順 6 へ

---

8. スマホ決済＋暗証番号

暗証番号で認証する方法

①**利用開始**をタッチしてください。
②**暗証番号で利用する方**をタッチしてください。
③管理者用暗証番号または利用者用暗証番号をテンキーにて入力し、
次へ進むをタッチしてください。
認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



トップメニュー画面　ご利用方法選択画面　暗証番号認証画面

⇨ 手順 8 へ

認証 OK

認証 NG

認証をやり直す



認証 NG 画面

スマホ決済で認証する方法

①**利用開始**をタッチしてください。
②**TOYOTA Wallet アプリで利用する方**をタッチしてください。



トップメニュー画面　ご利用方法選択画面

⇨ 手順 6 へ

手順	操作・画面
5	利用開始 （つづき）

9. スマホ決済＋IC カード

専用の IC カードで認証する方法

①**利用開始**をタッチしてください。
②**カードで利用する方**をタッチしてください。
③専用の IC カードを IC カード読取部にタッチしてください。
　認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。
　数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。
　通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

スマホ決済で認証する方法

①**利用開始**をタッチしてください。
②**TOYOTA Wallet アプリで利用する方**をタッチしてください。



手順	操作・画面
6	**利用時間の選択（スマホ決済）** 利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。  利用時間設定画面 ※「利用時間」とは、1 回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。 ※利用時間に到達すると充電が自動停止します。 ※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が選択できます。 上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」（P.55）をご参照ください。 ※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。
7	**スマホ決済と暗証番号入力** ①スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、決済手続き後、**暗証番号入力**をタッチしてください。 ②スマートフォンに表示された暗証番号をテンキーにて入力し、**次へ進む**をタッチしてください。 認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。  利用申請画面　暗証番号認証画面　認証 NG 画面 ※ QR コードを読み取れない場合は、QR コードの拡大または画面の明るさを変更（P.67）してください。 利用申請画面の QR コードをタッチすると QR コードが拡大されます。拡大された画面で**明るさ変更**をタッチすると画面の明るさが変わります。 ※ 画面の汚れや雨粒により QR コードを読み取れない場合があります。画面に汚れや雨粒が付着している場合は拭き取ってください。 ※スマートフォンアプリの TOYOTA Wallet は、各スマートフォン向けのアプリストア からダウンロードしてください。

手順	操作・画面
8	**利用時間の選択** (ICカード・暗証番号)

利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。

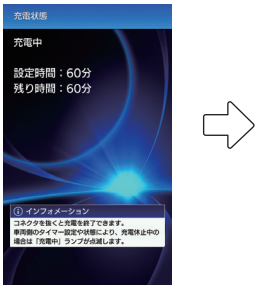


利用時間設定画面

※「利用時間」とは、1回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。
※利用時間に到達すると充電が自動停止します。
※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が選択できます。
上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」(P.55)と「充電 OFF タイマ（管理者）の変更」(P.56)をご参照ください。
※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。

9	**接続チェック**

接続チェック画面に切替わった後、自動で充電が開始します。



接続チェック画面



充電開始画面

手順 10 へ

⚠注意

充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。

自動で充電が開始しない場合（IC カードまたは暗証番号）



コネクタ接続画面

充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。
自動で充電が開始しない車両があります。その場合は
START をタッチしてください。

※一定時間内に車両への接続の操作がないとタイムアウトとなります。
トップメニュー画面となりますので、手順 1 からやり直してください。
トップへ戻るをタッチすると充電がキャンセルされます。

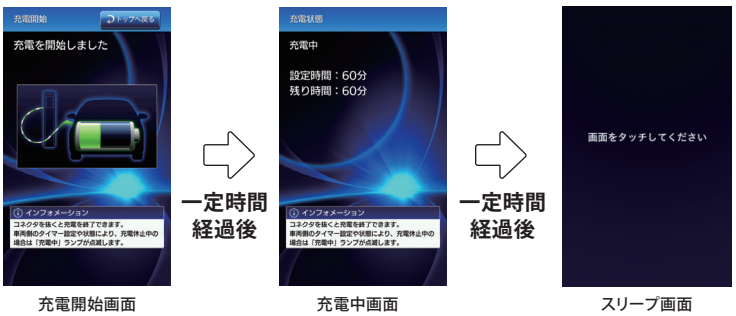
自動で充電が開始しない場合（スマホ決済）



コネクタ接続画面

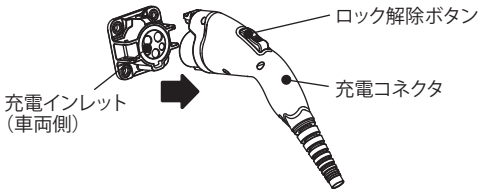
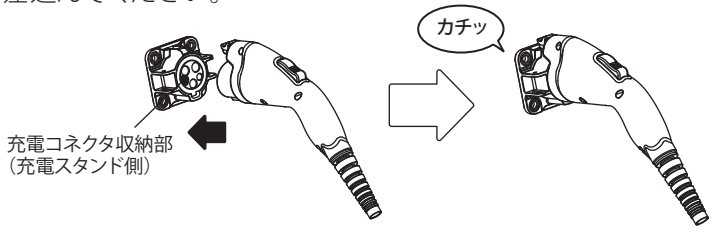
充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。
自動で充電が開始しない車両があります。その場合は
START をタッチしてください。

※**利用キャンセル**をタッチすると利用がキャンセルされます。
「キャンセルと払戻し（スマホ決済の場合）」(P.22)にしたがい、払戻しの手続きをしてください。

手順	操作・画面	
9	**接続チェック（つづき）**	
	キャンセル（ICｶｰﾄﾞ・暗証番号の場合）	充電をやめる場合は、車両から充電コネクタを抜いた後、スタンドに戻してください。
	キャンセルと払戻し（スマホ決済の場合）	充電を開始せずにタイムアウトになった場合、充電コネクタを戻した場合、または**利用キャンセル**をタッチした場合に、利用キャンセル画面の QR コードを読み取ることで払戻しの手続きができます。 利用キャンセル画面が表示されていない場合は、トップメニュー画面の**利用結果（払戻し）**をタッチしてください。 ①スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み　取り、払戻しの手続きをしてください。 ②払戻し手続き後、**トップへ戻る**をタッチしてください。 **利用結果画面が表示されていない場合**  トップメニュー画面　　利用キャンセル画面 ※次の利用で暗証番号や IC カードの認証操作、またはスマホ決済で利用申請画面を表示すると以前の利用結果画面を表示できなくなります。必ず払戻し手続きをしてから利用してください。
10	**充電開始**	充電が開始されると、状態表示部の充電中が点灯し、以下の画面に切替わります。 ※充電が開始できない場合は、手順 9 に戻ります。充電コネクタの接続を確認してください。 **利用可　充電中　エラー**  充電開始画面　　充電中画面　　スリープ画面 **⚠警告** ご使用中に、異臭、発熱、変色、変形などの異常が現れた場合は、直ちに使用を中止しお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

●終了手順

スタンドアローン

手順	操作・画面
1 状態表示部の確認	**状態表示部の充電中が点灯している場合** 充電中の状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可 充電中 エラー **状態表示部の充電中が点滅している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可 充電中 エラー **状態表示部の充電中が消灯している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 利用可 充電中 エラー ※充電コネクタを車両から抜いた場合や、利用時間が開始手順手順 6、8「利用時間の選択」(P20、21)で選択した時間を経過した場合にこの状態になります。
2 利用終了	充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを抜いてください。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。 **IC カードまたは暗証番号の場合** 充電終了画面が表示されます。  充電終了画面 **スマホ決済の場合** 利用結果画面が表示されます。 ※表示されない場合はトップメニュー画面の利用結果（払戻し）から利用結果画面を表示してください。  利用結果画面
3 充電コネクタを収納する	本体の充電コネクタ収納部に充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。 

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>3</td><td>充電コネクタを収納する
（つづき）</td><td>
IC カードまたは暗証番号の場合
充電終了画面が表示されます。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に切替わります。
タッチしない場合は、しばらくするとトップメニュー画面に切替わります。

スマホ決済の場合
手順４に進んでください。



充電終了画面
（利用結果）
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4</td><td>利用終了時の払戻し
(スマホ決済の場合)</td><td>
利用結果画面の QR コードで利用結果の確認ができます。実際の利用時間に応じて料金が払戻しされる場合があります。
利用結果画面が表示されていない場合はトップメニュー画面の利用結果 (払戻し)をタッチしてください。
①スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、 払戻しの手続きをしてください。
②払戻し手続き後、トップへ戻るをタッチしてください。

利用結果画面が表示されていない場合


トップメニュー画面　　利用結果画面

※スマートフォン画面に払戻し料金が表示されない場合は、払戻しはありません。
※次の利用で暗証番号や IC カードの認証操作、またはスマホ決済で利用申請画面を表示すると以前の利用結果画面を表示できなくなります。必ず払戻し手続きをしてから利用してください。
</td></tr>
<tr><td>エラー発生時の払戻し</td><td>
スマホ決済で利用申請後、充電開始前や充電中にエラーが発生した場合は、利用キャンセル画面の QR コードで払戻しの手続きができます。
①利用キャンセルにタッチしてください。
②スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、 払戻しの手続きをしてください。
③払戻し手続き後、トップへ戻るをタッチしてください。



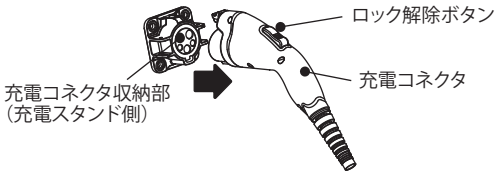
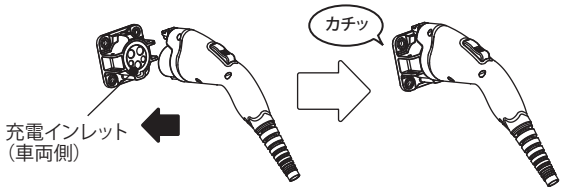
エラー画面　　利用キャンセル画面

※払戻しの手続きをしない場合は払戻しされません。必ず払戻し手続きをしてください。
※次の利用で暗証番号や IC カードの認証操作、またはスマホ決済で利用申請画面を表示すると以前の利用結果画面を表示できなくなります。必ず払戻し手続きをしてから利用してください。
</td></tr>
</table>

■親子連携操作（認証方式 1～6）

●開始手順

親子連携

手順	操作・画面	
1	**状態表示部の確認**	状態表示部が利用可のみ点灯していることを確認してください。 ※親機、子機どちらでも充電可能です。 **親機で充電する場合** 利用可　充電中　エラー **子機で充電する場合**  状態表示部（子機）
2	**充電コネクタの取出し**	充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、手前にまっすぐ取出してください。 充電ケーブルを必要な長さだけケーブルフックから外してください。 ※ロック解除ボタンを押せない場合は充電コネクタが施錠されている可能性があります。解錠方法は「コネクタロックの設定方法」（P.59）をご参照ください。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。
3	**車両への接続**	車両の充電インレットに充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。  **⚠注意** 充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。
4	**トップメニュー画面の確認**	親機で利用開始操作を行います。 ※充電中、親機のエラーが点灯していても子機の充電は可能です。 ※トップメニュー画面でしばらく操作しないと、スリープ画面に切替わります。画面をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。  トップメニュー画面　スリープ画面
5	**利用開始**	**ご利用を開始する**をタッチしてください。 手順 6 へ進んでください。  トップメニュー画面

手順	操作・画面
6 **利用開始**	スタンド番号を選択してから認証を行ってください。 認証方法は認証方式によって異なります。 タッチパネルディスプレイの案内に沿って操作してください。 ※スタンド番号は間違えないようにご注意ください。 間違えると充電ができなかったり、他の車両に充電してしまう場合があります。

1. 認証フリー

ご利用するスタンド番号をタッチしてください。手順 7 へ進んでください。



スタンド選択画面

⇨ 手順 7 へ

2. 暗証番号

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。

②管理者用暗証番号または利用者用暗証番号をテンキーにて入力し、
選択中のスタンド番号に間違いが無いことを確認してから、**次へ進む**をタッチしてください。
認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



スタンド選択画面



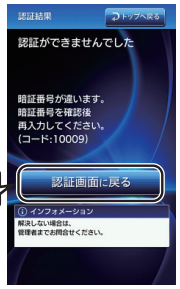
暗証番号認証画面

⇨ 手順 7 へ

認証 OK

認証 NG

認証をやり直す



タッチ

認証 NG 画面

手順	操作・画面
6	**利用開始** （つづき）

3. IC カード

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②選択中のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、
専用の IC カードを IC カード読取部にタッチしてください。
認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。
数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。
通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。
表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

手順	操作・画面
6 利用開始（つづき）	**4. IC カード＋非会員**

専用の IC カードで認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、
カードで利用する方をタッチしてください。



スタンド選択画面　　ご利用方法選択画面

IC カードの手順（P.27）にしたがって認証を行ってください。

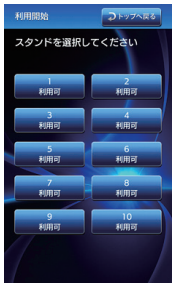
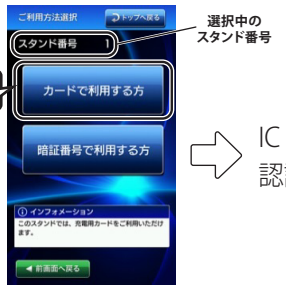
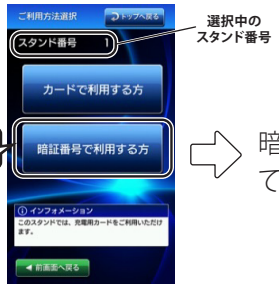
非会員の方が認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、**その他の方**をタッチしてください。
③画面の案内にしたがってご利用手続きを行い、**次へ進む**をタッチしてください。
④手続きが完了したら**認証開始**をタッチしてください。
認証中画面に切替わります。手順 7 へ進んでください。
認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



非会員認証画面　　認証中画面　　認証 NG 画面

※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

手順	操作・画面
6 利用開始 （つづき）	**5. IC カード + 暗証番号** **専用の IC カードで認証する方法** ①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。 ②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、 **カードで利用する方**をタッチしてください。  スタンド選択画面 タッチ  選択中の スタンド番号 ご利用方法選択画面 IC カードの手順（P.27）にしたがって認証を行ってください。 **暗証番号で認証する方法** ①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。 ②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、 **暗証番号で利用する方**をタッチしてください。  スタンド選択画面 タッチ  選択中の スタンド番号 ご利用方法選択画面 暗証番号の手順（P.26）にしたがって認証を行ってください。

手順	操作・画面
6 利用開始 （つづき）	**6. IC カード + 暗証番号 + 非会員**

専用の IC カードで認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、
カードで利用する方をタッチしてください。



スタンド選択画面

タッチ



ご利用方法選択画面

選択中の
スタンド番号

IC カードの手順（P.27）にしたがって認証を行ってください。

暗証番号で認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、
暗証番号で利用する方をタッチしてください。



スタンド選択画面

タッチ



ご利用方法選択画面

選択中の
スタンド番号

暗証番号の手順（P.26）にしたがって認証を行ってください。

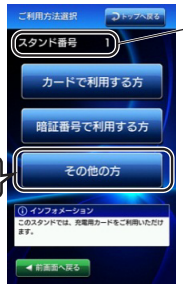
非会員の方が認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②ご利用のスタンド番号に間違いが無いことを確認して、
その他の方をタッチしてください。



スタンド選択画面

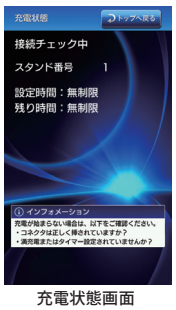
タッチ



ご利用方法選択画面

選択中の
スタンド番号

IC カード＋非会員の手順
非会員の方が認証する方法（P.28）にしたがって認証を行ってください。

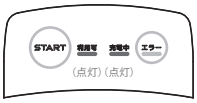
手順	操作・画面
7	**利用時間の設定** 利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。  利用時間設定画面 ※「利用時間」とは、1 回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。 ※利用時間に到達すると充電が自動停止します。 ※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が選択できます。 ※上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」（P.55）と「充電 OFF タイマ（管理者）の変更」（P.56）をご参照ください。 ※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。
8	**接続チェック** 接続チェック画面に切替わった後、自動で充電が開始します。  接続チェック画面　充電開始画面 手順 9 へ **⚠注意** 充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。 **自動で充電が開始しない場合** **「コネクタを接続してください」と表示される場合**  コネクタ接続画面 充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。自動で充電が開始しない車両があります。その場合は **START** をタッチしてください。 ※一定時間内に車両への接続の操作がないとタイムアウトとなります。トップメニュー画面に戻りますので、手順 1 からやり直してください。**トップへ戻る**をタッチすると充電がキャンセルされます。 **「接続チェック中」と表示される場合**  充電状態画面 充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。 ※車両に充電コネクタが確実に差し込まれていない場合や、車両の状態によっては、充電が開始されません。
	キャンセル 充電をやめる場合は、車両から充電コネクタを抜いた後、充電コネクタ収納部に戻してください。

手順	操作・画面
9	**充電開始** 充電が開始されると、状態表示部の充電中が点灯し、以下の画面に切替わります。 ※一定時間経過後、トップメニュー画面に戻ります。

親機で充電する場合

利用可　充電中　エラー

子機で充電する場合



状態表示部(子機)

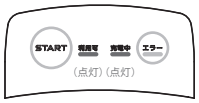
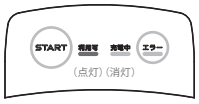
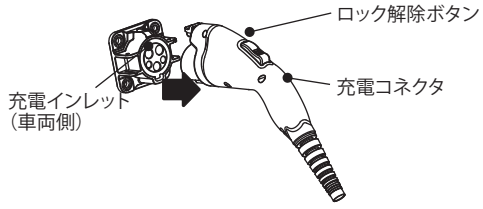


充電開始画面　トップメニュー画面　スリープ画面

⚠警告

ご使用中に、異臭、発熱、変色、変形などの異常が現れた場合は、直ちに使用を中止しお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

●終了手順

手順	操作・画面	
1	状態表示部の確認	**状態表示部の充電中が点灯している場合** 充電中の状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  **状態表示部の充電中が点滅している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  **状態表示部の充電中が消灯している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  ※充電コネクタを車両から抜いた場合や、利用時間が開始手順 7「利用時間の設定」(P.31) で設定した時間を経過した場合にこの状態になります。
2	利用終了	**充電コネクタを車両から抜いて利用終了する場合** 充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを抜いてください。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。

手順	操作・画面
2	**利用終了** （つづき）

画面操作にて利用終了する場合※1

充電を開始する際、選択するスタンド番号を間違えた場合は、この操作によって充電を終了することができます。

①**充電状態を確認・終了する** をタッチしてください。
②充電を終了させたいスタンド番号 をタッチしてください。
③**充電終了操作へ進む** をタッチしてください。
④利用開始時に使用した専用の IC カードを IC カード読取部にタッチしてください。
　認証 NG となった場合は、**認証画面に戻る** をタッチし、認証をやり直してください。
⑤**充電を終了する** をタッチしてください。
　画面に利用結果が表示されます。

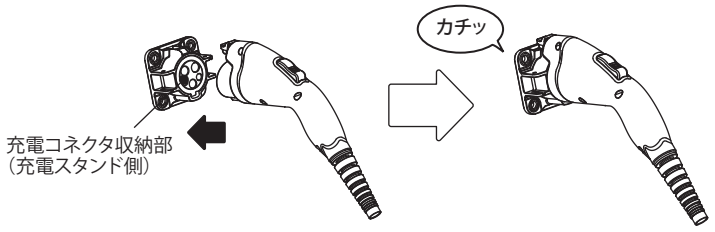


トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に切替わります。
タッチしない場合、しばらくするとトップメニュー画面に切替わります。

※1 この操作は IC カードにて利用開始した場合のみ有効です。
※2 充電状態画面にて、選択したスタンドの利用状態や充電時間が確認できます。

3	**充電コネクタを収納する**

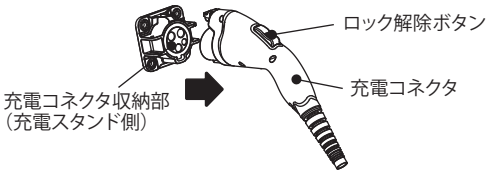
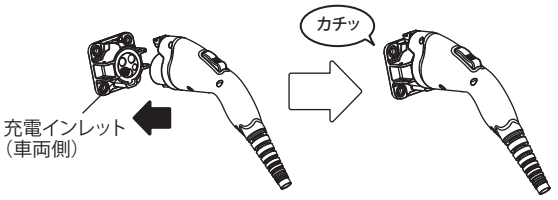
本体の充電コネクタ収納部に充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。



■親子連携操作（認証方式 7～9）

●開始手順

親子連携

手順	操作・画面	
1	**状態表示部の確認**	状態表示部が利用可のみ点灯していることを確認してください。 ※親機、子機どちらでも充電可能です。 **親機で充電する場合** 利用可　充電中　エラー **子機で充電する場合** START　利用可　充電中　エラー （点灯） 状態表示部（子機）
2	**充電コネクタの取出し**	充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、手前にまっすぐ取出してください。 充電ケーブルを必要な長さだけケーブルフックから外してください。 ※ロック解除ボタンを押せない場合は充電コネクタが施錠されている可能性があります。 解錠方法は「コネクタロックの設定方法」（P.59）をご参照ください。  **⚠警告** 充電コネクタや充電ケーブルを踏みつける、地面に落下させるなどして損傷を与えないでください。感電や火災のおそれがあります。 **⚠注意** 無理に充電コネクタを取出さないでください。充電コネクタおよび充電コネクタ収納部、充電インレットが破損するおそれがあります。
3	**車両への接続**	車両の充電インレットに充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。  **⚠注意** 充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。
4	**トップメニュー画面の確認**	親機で利用開始操作を行います。 ※充電中、親機のエラーが点灯していても子機の充電は可能です。 ※トップメニュー画面でしばらく操作しないと、スリープ画面に切替わります。画面をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。  トップメニュー画面　スリープ画面
5	**利用開始**	**利用開始**をタッチしてください。 手順６へ進んでください。  トップメニュー画面

手順	操作・画面
6	**利用開始**

スタンド番号を選択してから認証を行ってください。認証方法は認証方式によって異なります。タッチパネルディスプレイの案内に沿って操作してください。

※スタンド番号は間違えないようにご注意ください。
間違えると充電ができなかったり、他の車両に充電してしまう場合があります。

7. スマホ決済

ご利用するスタンド番号をタッチしてください。



スタンド選択画面

⇨ 手順 7 へ

8. スマホ決済＋暗証番号

暗証番号で認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②**暗証番号で利用する方**をタッチしてください。
③管理者用暗証番号または利用者用暗証番号をテンキーにて入力し、選択中のスタンド番号に間違えがないことを確認してから**次へ進む**をタッチしてください。認証NGとなった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



スタンド選択画面

タッチ ⇨



ご利用方法選択画面

⇨



選択中のスタンド番号
暗証番号を入力
⇨ 手順 10 へ
認証 OK
タッチ

暗証番号認証画面

認証NG

認証をやり直す



タッチ

認証 NG 画面

スマホ決済で認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②**TOYOTA Wallet アプリで利用する方**をタッチしてください。



スタンド選択画面

タッチ ⇨



ご利用方法選択画面

⇨ 手順 7 へ

手順	操作・画面
6	**利用開始** （つづき）

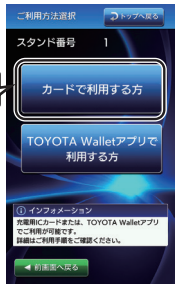
9. スマホ決済＋IC カード

専用の IC カードで認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②**カードで利用する方**にタッチしてください。
③専用の IC カードを IC カード読取部にタッチしてください。認証 NG となった場合には、**認証画面に戻る**をタッチし、認証をやり直してください。



スタンド選択画面



タッチ
ご利用方法選択画面



選択中のスタンド番号
IC カード読取部
ピッ
IC カード認証画面



認証中画面

認証 OK
手順 10 へ

認証 NG



タッチ
認証 NG 画面

認証をやり直す

※起動後、通信ができるようになるまで数分かかります。
数分待ってから認証を行ってください。
※認証には通信状態等により 1 分程度かかる場合があります。
通信ができない場合には認証 NG となります。
※認証結果により表示内容が異なります。表示内容が不明な場合はお問合わせ先（P.72）まで
ご連絡ください。

スマホ決済で認証する方法

①ご利用するスタンド番号をタッチしてください。
②**TOYOTA Wallet アプリで利用する方**をタッチしてください。



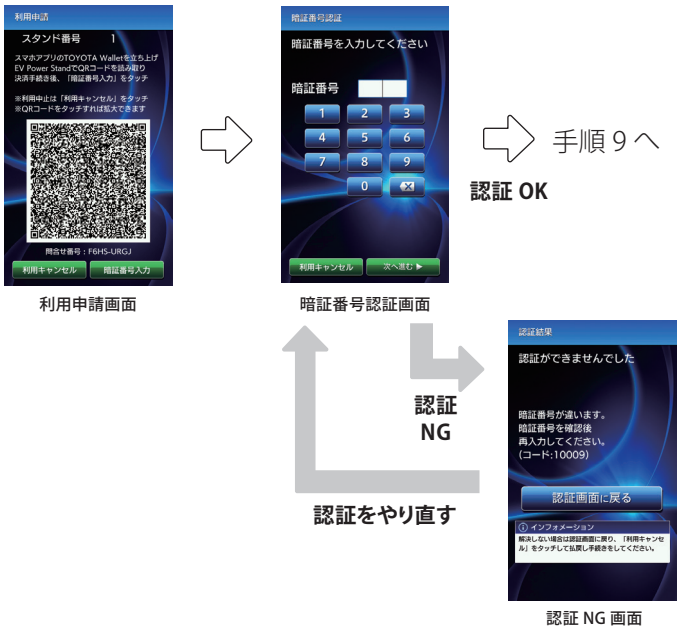
スタンド選択画面

タッチ



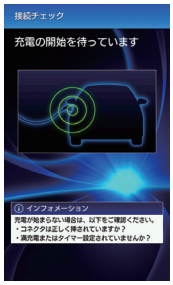
ご利用方法選択画面

手順 7 へ

手順	操作・画面
7	**利用時間の選択（スマホ決済）** 利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。  利用時間設定画面 ※「利用時間」とは、1 回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。 ※利用時間に到達すると充電が自動停止します。 ※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が選択できます。 上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」（P.55）をご参照ください。 ※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。
8	**スマホ決済と暗証番号入力** ①スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、決済手続き後、**暗証番号入力**をタッチしてください。 ②スマートフォンに表示された暗証番号をテンキーにて入力し、**次へ進む**をタッチしてください。認証 NG となった場合には、認証画面に戻るをタッチし、認証をやり直してください。  利用申請画面　暗証番号認証画面　認証 NG 画面 ※ うまく読み取れない場合は、QR コードの拡大または明るさ変更を試してください。 利用申請画面の QR コードをタッチすると拡大されます。 拡大された画面で明るさ変更をタッチすると明るさが変わります。 ※ 画面の汚れや雨粒により QR コードを読み取れない場合があります。 画面に汚れや雨粒が付着している場合は拭き取ってください。 ※スマートフォンアプリの TOYOTA Wallet は、各スマートフォン向けのアプリストア からダウンロードしてください。

手順	操作・画面
9	**接続チェック（スマホ決済の場合）**

接続チェック画面に切替わった後、自動で充電が開始します。



接続チェック画面



充電開始画面

手順 12 へ

⚠注意

充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。

自動で充電が開始しない場合

「コネクタを接続してください」と表示される場合



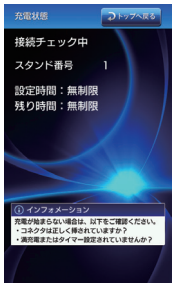
タッチ

コネクタ接続画面

充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。
自動で充電が開始しない車両があります。その場合は **START** をタッチしてください。

※一定時間内に車両への接続の操作がないとタイムアウトとなります。
トップメニュー画面に戻りますので、手順 1 からやりなおしてください。
※利用キャンセルをタッチすると充電がキャンセルされます。
「キャンセルと払戻し」(P.39) にしたがい、払戻しの手続きをしてください。

「接続チェック中」と表示される場合



充電状態画面

充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。

※車両に充電コネクタが確実に差し込まれていない場合や、車両の状態によっては、充電が開始されません。

キャンセルと払戻し（スマホ決済の場合）

充電開始前にタイムアウトになった場合、充電コネクタを戻した場合、または利用キャンセルをタッチした場合に利用キャンセル画面の QR コードを読み取ることで払戻しの手続きができます。利用キャンセル画面が表示されていない場合はトップメニュー画面の利用結果 (払戻し) にタッチして、スタンド番号をタッチしてください。

①スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、払戻しの手続きをしてください。
②払戻し手続き後、トップへ戻るをタッチしてください。

利用結果画面が表示されていない場合



タッチ

トップメニュー画面



スタンド選択画面



利用キャンセル画面

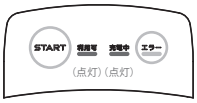
手順		操作・画面
10	**利用時間の選択（ICカード・暗証番号の場合）**	利用時間を選択し、**次へ進む**をタッチしてください。  利用時間設定画面 ※「利用時間」とは、1 回の充電で利用できる上限時間のことをいいます。 ※利用時間に到達すると充電が自動停止します。 ※利用時間はあらかじめ管理者が設定した上限値の範囲で利用者が設定できます。 上限値の設定方法は「充電 OFF タイマ（利用者）の変更」（P.55）と「充電 OFF タイマ（管理者）の変更」（P.56）をご参照ください。 ※一定時間操作がないと、トップメニュー画面に戻ります。
11	**接続チェック（ICカード・暗証番号の場合）**	接続チェック画面に切替わった後、自動で充電が開始します。  接続チェック画面　充電開始画面 手順 12 へ **⚠注意** 充電コネクタは確実に奥まで差込んでください。差込みが不十分な場合、充電できない場合があります。 **自動で充電が開始しない場合** **「コネクタを接続してください」と表示される場合**  コネクタ接続画面 充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。自動で充電が開始しない車両があります。その場合は **START** をタッチしてください。 ※一定時間内に車両への接続の操作がないとタイムアウトとなります。トップメニュー画面に戻りますので、手順 1 からやり直してください。**トップへ戻る**をタッチすると充電がキャンセルされます。 **「接続チェック中」と表示される場合**  充電状態画面 充電コネクタが車両に接続されているか、ご確認ください。 ※車両に充電コネクタが確実に差し込まれていない場合や、車両の状態によっては、充電が開始されません。
	キャンセル（ICカード・暗証番号の場合）	充電をやめる場合は、車両から充電コネクタを抜いた後、充電コネクタ収納部に戻してください。

手順	操作・画面
12	**充電開始** 充電が開始されると、状態表示部の充電中が点灯し、以下の画面に切替わります。 ※一定時間経過後、トップメニュー画面に戻ります。

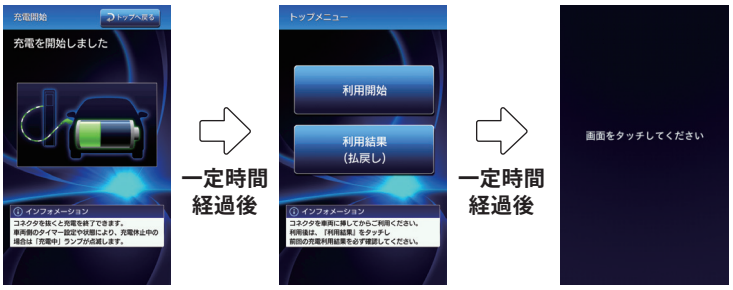
親機で充電する場合

利用可　充電中　エラー

子機で充電する場合



状態表示部(子機)

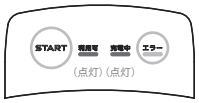
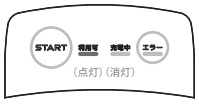
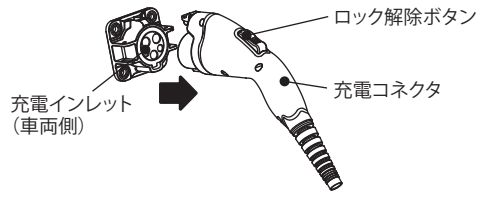
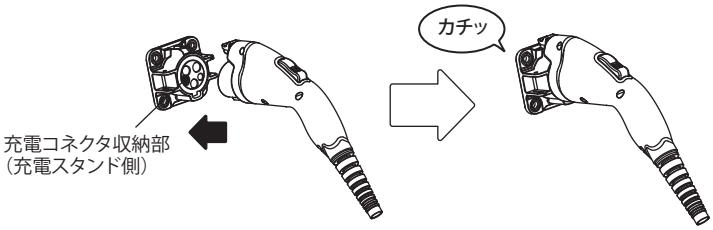


充電開始画面　トップメニュー画面　スリープ画面

⚠警告

ご使用中に、異臭、発熱、変色、変形などの異常が現れた場合は、直ちに使用を中止しお問合わせ先 (P.72) までご連絡ください。

●終了手順

手順	操作・画面	
1	状態表示部の確認	**状態表示部の充電中が点灯している場合** 充電中の状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  **状態表示部の充電中が点滅している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  **状態表示部の充電中が消灯している場合** 充電していない状態です。 手順 2 へ進んでください。 **親機の場合**  **子機の場合**  ※充電コネクタを車両から抜いた場合や、利用時間が開始手順 7 または 10「利用時間の選択」(P.38,40)で設定した時間を経過した場合にこの状態になります。
2	利用終了	**充電コネクタを車両から抜いて利用終了する場合** 充電コネクタのロック解除ボタンを押しながら、車両から充電コネクタを抜いてください。 
3	**充電コネクタを収納する**	本体の充電コネクタ収納部に充電コネクタをロック解除ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで差込んでください。 

手順	操作・画面
4	**利用終了時の払戻し（スマホ決済の場合）**

利用結果画面の QR コードで利用結果の確認ができます。実際の利用時間に応じて料金が払戻しされる場合があります。
①トップメニュー画面の**利用結果 (払戻し)** をタッチしてください。
②ご利用していたスタンド番号をタッチしてください。
③スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、利用結果を確認してください。
④払戻し手続き後、**トップへ戻る**をタッチしてください。



トップメニュー画面　スタンド選択画面　利用結果画面

※スマートフォン画面に払戻し料金が表示されない場合は、払戻しはありません。
※次の利用で暗証番号や IC カードの認証操作、またはスマホ決済で利用申請画面を表示すると以前の利用結果画面を表示できなくなります。必ず払戻し手続きをしてから利用してください。

エラー発生時の払戻し

スマホ決済で利用申請後、充電開始前や充電中にエラーが発生した場合、利用キャンセル画面の QR コードで払戻しの手続きができます。
①トップメニュー画面の**利用結果 (払戻し)** をタッチしてください。
②ご利用していたスタンド番号をタッチしてください。
③**利用キャンセル**をタッチしてください。
④スマートフォンアプリ「TOYOTA Wallet」のサービス「EV Power Stand」で QR コードを読み取り、払戻しの手続きをしてください。
⑤払戻し手続き後、**トップへ戻る**をタッチしてください。



トップメニュー画面　スタンド選択画面　エラー画面　利用キャンセル画面

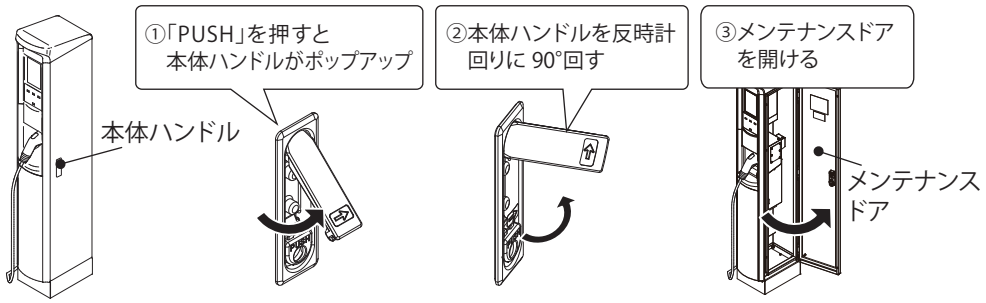
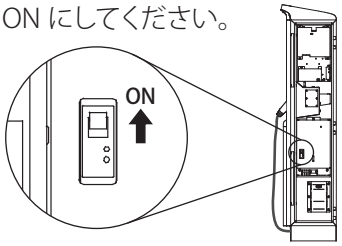
※エラー画面が表示されていたら、③から操作してください。
※払戻しの手続きをしない場合は払戻しされません。必ず払戻し手続きをしてください。
※次の利用で暗証番号や IC カードの認証操作、またはスマホ決済で利用申請画面を表示すると以前の利用結果画面を表示できなくなります。必ず払戻し手続きをしてから利用してください。

●メインスイッチ ON/OFF 方法

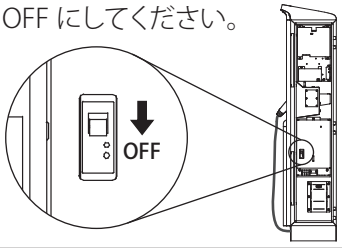
本製品を終了 / 再起動する場合は、下記手順にしたがってメインスイッチを ON/OFF にしてください。

※画面に「メンテナンス中」と表示されている時は、メインスイッチの ON/OFF 操作をしないでください。

メインスイッチ ON 方法

手順	操作・状態表示部	
1	**メンテナンスドアを開ける**	本体の右側面にある本体ハンドルに付属の鍵を差込み解錠します。「PUSH」部分を押すと本体ハンドルがポップアップします。本体ハンドルを反時計回りに 90°回し、本体ハンドルを持ってメンテナンスドアを開けてください。 
2	**メインスイッチ ON**	本体内のメインスイッチを ON にしてください。 
3	**状態表示部の確認**	メインスイッチを ON にすると、約 1 分（システムの状態によっては数分）で状態表示部が利用可のみ点灯します。 手順 1 の操作と逆の手順でメンテナンスドアを閉め、施錠してください。 ※メインスイッチ OFF から ON の操作をする場合は、10 秒以上間隔をあけてください。 利用可　充電中　エラー **⚠注意** 指に注意：メンテナンスドアで指などを挟まないようにご注意ください。 メインスイッチを ON にした後、待機状態が確認できるまで、メインスイッチの操作は絶対にしないでください。故障の原因となります。

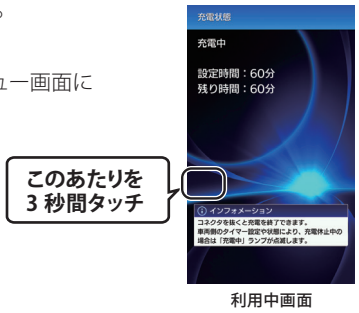
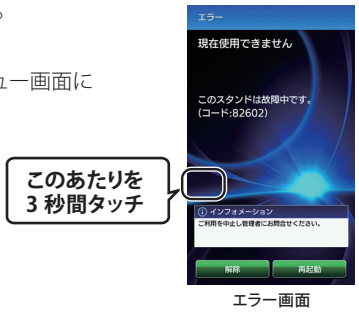
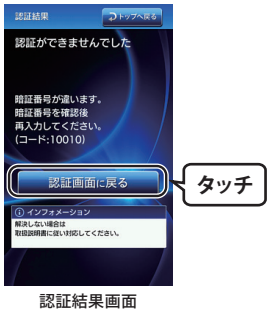
メインスイッチ OFF 方法

手順	操作・状態表示部	
1	**状態表示部の確認**	状態表示部が利用可のみ点灯であることを確認してください。 利用可　充電中　エラー
2	**終了処理の実行**	「終了処理設定の方法」のスタンドアローン（P.53）または親子連携（P.54）を参照し、終了処理を行ってください。
3	**メンテナンスドアを開ける**	「メインスイッチ ON 方法 」手順 1 を参照し、メンテナンスドアを開けてください。
4	**メインスイッチ OFF**	本体内のメインスイッチを OFF にしてください。 

■各種設定の変更

●管理者メニュー画面の表示方法

各種設定の変更をする際は、管理者用暗証番号を利用して管理者メニュー画面にて行います。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1</td><td>トップメニュー画面
が表示されている場合</td><td>画面左下の隅を 3 秒間タッチし続けてください。
 
</td></tr>
<tr><td>充電中の場合</td><td>画面左下あたりを 3 秒間タッチし続けてください。
※画面右上にトップへ戻るの表示がある場合は、管理者メニュー画面に
切替わりません。トップメニュー画面から操作してください。
 
</td></tr>
<tr><td>エラー画面が
表示されている場合</td><td>画面左下あたりを 3 秒間タッチし続けてください。
※画面右上にトップへ戻るの表示がある場合は、管理者メニュー画面に
切替わりません。トップメニュー画面から操作してください。
 
</td></tr>
<tr><td>2</td><td>暗証番号の入力</td><td>4 桁の管理者用暗証番号を入力してください。
入力後、次へ進むをタッチしてください。
※出荷時の暗証番号は「9999」です。
※入力を間違えた場合は、画面上の ⌫ をタッチしてください。
1 文字ずつ削除されます。トップへ戻るをタッチするとトップメニュー
画面に戻ります。
※パスワードの入力がないとトップメニュー画面に戻ります。
 
</td></tr>
<tr><td>暗証番号の
エラー</td><td>暗証番号が間違っていた場合、認証 NG 画面に切替わります。
認証画面に戻るをタッチすると、管理者認証画面へ戻ります。
暗証番号を入力し直してください。
 
</td></tr>
</table>

手順	操作・画面
3	**管理者メニュー画面の表示**

認証が完了すると、管理者メニュー画面に切替わります。
各種設定・設定変更については P.47 ～ 60 をご参照ください。



管理者メニュー画面
（初期状態）



管理者メニュー画面
（中間までスクロールした状態）



管理者メニュー画面
（一番下までスクロールした状態）

メニューリスト※1

- 暗証番号設定（利用者）・・・・・・・・・・ P.47
- 暗証番号設定（管理者）・・・・・・・・・・ P.48
- 認証方式設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.49
- ワンタイム充電 ・・・・・・・・・・・・・・・・ P.50
- サービス時間確認 ・・・・・・・・・・・・・・ P.52
- 終了処理設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.53
- 充電 OFF タイマ設定（利用者）・・・ P.55
- 充電 OFF タイマ設定（管理者）・・・ P.56
- 画面輝度設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.57
- アース検知設定※2
- スタンド番号設定※3 ・・・・・・・・・・・・・ P.58
- コネクタロック設定※3 ・・・・・・・・・・・ P.59
- LAN 通信確認※4
- LAN 通信設定※4
- ファームバージョン確認 ・・・・・・・・・ P.60

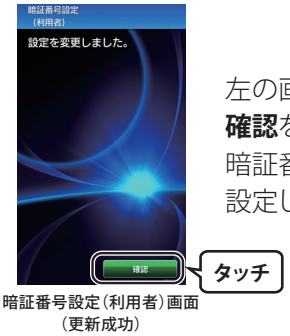
※1 一度にすべてのメニューは表示されません。
メニュー表示部のスライド操作またはスクロールバーの操作で、メニュー表示部のメニューをスクロールできます。
※2 設定の変更をご希望の際にはお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。
※3 この設定は親子連携のみ有効です。スタンドアローンではタッチできません。
※4 施工時に通信の設定をしておりますので、操作いただく必要はございません。
設定の変更をご希望の際にはお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

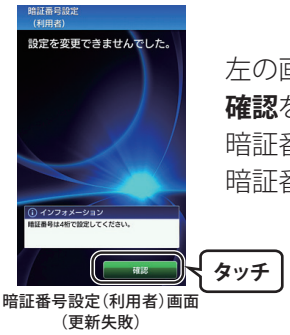
●利用者用暗証番号の変更方法

利用者用暗証番号を変更することができます。

※変更した場合は、必ずメモしてください。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>暗証番号設定
画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
暗証番号設定(利用者)をタッチしてください。
現在設定の暗証番号が表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>暗証番号設定</td><td>暗証番号をテンキーにて入力し、次へ進むをタッチしてください。
※4 桁の暗証番号を入力してください。3 桁以下は設定できず、更新失敗となります。
※入力されている値を消す場合は、画面上の をタッチしてください。
1 文字ずつ削除されます。
※テキストボックスをタッチすることで入力位置を変更できます。
 

暗証番号設定(利用者)画面
暗証番号
  </td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>設定確認画面
の表示</td><td> 

暗証番号設定(利用者)画面
(更新成功)
左の画面が表示された場合、更新成功です。
確認をタッチしてください。
暗証番号設定(利用者)画面に戻ります。
設定した暗証番号が表示されていることを確認してください。
 

暗証番号設定(利用者)画面
(更新失敗)
左の画面が表示された場合、更新失敗です。
確認をタッチしてください。
暗証番号設定(利用者)画面に戻ります。
暗証番号を設定し直してください。</td></tr>
</table>

●管理者用暗証番号の変更方法

管理者用暗証番号を変更することができます。

※変更した場合は、必ずメモしてください。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>暗証番号設定
画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
暗証番号設定（管理者）をタッチしてください。
現在設定の暗証番号が表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>暗証番号設定</td><td>暗証番号をテンキーにて入力し、次へ進むをタッチしてください。
※4 桁の暗証番号を入力してください。3 桁以下は設定できず、更新失敗となります。
※入力されている値を消す場合は、画面上の  をタッチしてください。
1 文字ずつ削除されます。
※テキストボックスをタッチすることで入力位置を変更できます。
 

暗証番号設定（管理者）画面
暗証番号
  </td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>設定確認画面
の表示</td><td> 

暗証番号設定（管理者）画面
（更新成功）
左の画面が表示された場合、更新成功です。
確認をタッチしてください。
暗証番号設定（管理者）画面に戻ります。
設定した暗証番号が表示されていることを確認してください。
 

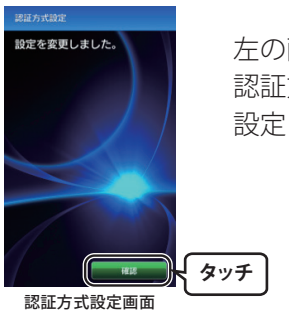
暗証番号設定（管理者）画面
（更新失敗）
左の画面が表示された場合、更新失敗です。
確認をタッチしてください。
暗証番号設定（管理者）画面に戻ります。
暗証番号を設定し直してください。</td></tr>
</table>

●認証方式の変更方法

認証方法を変更することができます。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>認証方式設定
画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
認証方式設定をタッチしてください。
現在設定の認証方式が表示されます。
 

認証方式設定画面</td></tr>
<tr><td>2</td><td>認証方式設定</td><td>設定したい認証方式をタッチしてください。
 

認証方式設定画面
（初期状態）
認証方式設定画面
（一番下までスクロールした状態）
※ 一度にすべてのメニューは表示されません。
メニュー表示部のスライド操作またはスクロールバーの操作で、
メニュー表示部のメニューをスクロールできます。</td></tr>
<tr><td></td><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>設定確認画面
の表示</td><td> 

認証方式設定画面
左の画面が表示されたら、確認をタッチしてください。
認証方式設定画面に戻ります。
設定した認証方式が表示されていることを確認してください。</td></tr>
</table>

●ワンタイム充電の方法（スタンドアローン）

1 回のみ、認証なしで充電ができます。

※サービス時間外でもワンタイム充電ができます。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>ワンタイム充電画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
ワンタイム充電をタッチしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>利用時間の設定</td><td>以降の操作は、通常の利用開始と同じになります。
開始手順 3「利用時間の設定」(P.14) をご参照ください。
 

利用時間設定画面</td></tr>
<tr><td>ワンタイム充電ができないとき</td><td>エラーが発生している場合は、ワンタイム充電ができません。
次のような画面が表示される場合は、管理者メニューを終了しトラブルシューティングにしたがってエラーを解除してからご利用ください。
「エラー対処方法（スタンドアローン）」(P.62) をご参照ください。
 

ワンタイム充電不可画面</td></tr>
</table>

●ワンタイム充電の方法（親子連携）

1 回のみ、認証なしで充電ができます。

※サービス時間外でもワンタイム充電ができます。

手順	操作・画面	
1	**ワンタイム充電画面の表示**	親子連携操作の開始手順 2 ～ 3（P.25）にしたがって操作をしてください。 管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。 **ワンタイム充電**をタッチしてください。
2	**スタンド選択**	ワンタイム充電を利用したいスタンドの**スタンド番号**をタッチしてください。 エラーが発生しているスタンドは選択できません。  スタンド選択画面
	キャンセル	**前画面へ戻る**をタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。 **トップへ戻る**をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。
3	**利用時間の設定**	スタンド番号が表示されます。ワンタイム充電を利用したいスタンドが選択されていることを確認してください。 以降の操作は、通常の利用開始と同じになります。 開始手順 7「利用時間の設定」（P.31）をご参照ください。  利用時間設定画面
	ワンタイム充電ができないとき	エラーが発生している場合は、ワンタイム充電ができません。 次のような画面が表示される場合は、管理者メニューを終了しトラブルシューティングにしたがってエラーを解除してからご利用ください。 「エラー対処方法（親子連携）」（P.63）をご参照ください。  ワンタイム充電不可画面

●サービス時間確認の方法

G-Station Manager で設定したサービス時間設定を確認できます。

サービス時間設定を変更した場合は、G-Station Manager と設定を同期することができます。

※オプションサービス『G-Station Manager』をご利用の方のみ

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>サービス時間
確認画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
サービス時間確認をタッチしてください。
現在、設定されているサービス時間の設定と電波状態が表示されます。

※通信契約を解除した場合は、電波状態が表示されません。
※電源投入直後は電波状態が表示されないことがあります。しばらく経ってから、もう一度ご確認ください。

サービス時間確認画面

G-Station Manager と設定を同期したい場合

同期するをタッチし、同期結果画面が表示されるまでお待ちください。

※センターとの通信を行うため、通信環境によっては同期に時間がかかることがあります。

サービス時間確認画面
サービス時間同期画面
サービス時間同期結果画面
（同期成功）
サービス時間同期結果画面
（同期失敗）</td></tr>
<tr><td>サービス時間
同期の終了</td><td>確認をタッチしてください。サービス時間確認画面に戻ります。
サービス開始時刻 / 終了時刻に、G-Station Manager で設定した時刻が表示されていることを確認してください。
反映されない場合は、しばらく待ってから再度同期を行ってください。

※電源投入直後や通信品質の悪い環境で同期を行うと、サービス時間設定が画面に反映されないことがあります。</td></tr>
</table>

●終了処理設定の方法（スタンドアローン）

本製品は、データ収集、定期状態確認などをサーバーと連携して行っています。システムを正常に終了するためには終了処理設定を行う必要があります。

手順	操作・画面	
1	**終了処理設定画面の表示**	管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。 **終了処理設定**をタッチしてください。 終了処理設定画面が表示されます。 ※利用中は終了処理設定を行えません。利用を終了してから終了処理設定を行ってください。
2	**終了処理設定の実行**	**終了する**をタッチしてください。終了処理中画面が表示されます。 しばらくすると終了処理完了画面が表示されます。 終了処理中画面でメインスイッチを OFF にしないでください。 終了処理設定には 1 分程度かかる場合があります。 「メインスイッチ OFF 方法」(P.44) を参照し、メインスイッチを OFF にしてください。



終了処理設定画面　　終了処理設定中画面　　終了処理設定結果画面

●終了処理設定の方法（親子連携）

本製品は、データ収集、定期状態確認などをサーバーと連携して行っています。システムを正常に終了するためには終了処理を行う必要があります。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>終了処理設定
画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
終了処理設定をタッチしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>スタンド選択</td><td>
子機を個別に終了させたい場合
電源を OFF にしたい子機のスタンド番号を選択してください。
※利用中の子機には終了処理設定を行えません。利用を終了してから終了処理設定を行ってください。


スタンド選択画面　終了処理設定画面（子機）
親機と全ての子機を終了させたい場合
親機のスタンド番号を選択してください。
※利用中のスタンドがある場合には終了処理設定を行えません。全ての利用を終了してから終了処理設定を行ってください。


スタンド選択画面　終了処理設定画面（親機）
</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>終了処理設定の
実行</td><td>
選択したスタンド番号を確認し、終了するをタッチしてください。
終了処理中画面が表示されます。
終了処理中画面でメインスイッチを OFF にしないでください。
終了処理設定には 1 分程度かかる場合があります。
子機を個別に終了させたい場合
終了処理が完了すると、スタンド選択画面に戻ります。
「終了」と表示されたスタンドのメインスイッチを OFF にしてください。
メインスイッチ OFF 後、約 1 分でスタンドの表示が「利用不可」に変わります。
※子機のメインスイッチの操作方法は子機に付属の取扱説明書をご参照ください。


終了処理設定中画面　スタンド選択画面
親機と全ての子機を終了させたい場合
終了処理が完了すると、終了処理設定結果画面が表示されます。
「メインスイッチ OFF 方法」(P.44)を参照し、親機と全ての子機のメインスイッチを OFF にしてください。
※子機のメインスイッチの操作方法は子機に付属の取扱説明書をご参照ください。


終了処理設定中画面　終了処理設定結果画面
</td></tr>
</table>

●充電 OFF タイマ（利用者）の変更

充電開始から充電 OFF とするまでの設定を変更できます。

※充電 OFF タイマ（利用者）は、暗証番号認証方式の管理者用暗証番号以外で認証した場合に、利用時間の上限値になります。
　オプションサービス『G-Station Manager』をご利用の方は G-Station Manager での設定が優先されます。
※スマホ決済の場合は、料金設定に合せる必要があります。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>充電 OFF タイマ設定（利用者）画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
充電 OFF タイマ設定（利用者）をタッチしてください。
現在の設定値が表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>充電 OFF タイマ（利用者）設定</td><td>タイマ時間（分）をテンキーにて入力し、次へ進むをタッチしてください。
※設定可能な上限値は、1 時間、2 時間、3 時間、4 時間と無制限の 5 種類で分単位で入力してください。
　5 種類以外の値を入力した場合は、下表の通りまとめられます。
※無制限にする場合は「0」を入力してください。
※入力されている値を消す場合は、画面上の ⌫ をタッチしてください。
　1 文字ずつ削除されます。
※テキストボックスをタッチすることで入力位置を変更できます。
 

充電 OFF タイマ設定画面
（利用者）
入力値と開始手順で表示されるボタン表示
<table><tr><th>NO.</th><th>設定したい上限値</th><th>タイマ時間の入力値</th></tr><tr><td>1</td><td>1 時間</td><td>1 分～60 分</td></tr><tr><td>2</td><td>2 時間</td><td>61 分～120 分</td></tr><tr><td>3</td><td>3 時間</td><td>121 分～180 分</td></tr><tr><td>4</td><td>4 時間</td><td>181 分～999 分</td></tr><tr><td>5</td><td>無制限</td><td>0 分</td></tr></table>例）タイマ時間を 121 分と設定した場合、上限値は
　3 時間で開始手順で表示されるボタンは 1 時間、
　2 時間、3 時間の 3 種類です。</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>設定確認画面の表示</td><td> 

充電 OFF タイマ設定画面
（利用者）
左の画面が表示されたら、確認をタッチしてください。
充電 OFF タイマ設定（利用者）画面に戻ります。
設定したタイマ時間（分）の値が表示されていることを確認してください。</td></tr>
</table>

●充電 OFF タイマ（管理者）の変更

充電開始から充電 OFF とするまでの設定を変更できます。

※充電 OFF タイマ（管理者）は、暗証番号認証方式の管理者用暗証番号で認証した場合とワンタイム充電の場合に、
利用時間の上限値になります。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>充電 OFF タイマ設定（管理者）画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
充電 OFF タイマ設定（管理者）をタッチしてください。
現在の設定値が表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>充電 OFF タイマ（管理者）設定</td><td>タイマ時間（分）をテンキーにて入力し、次へ進むをタッチしてください。
※設定可能な上限値は、1 時間、2 時間、3 時間、4 時間と無制限の 5 種類で分単位で入力してください。
5 種類以外の値を入力した場合は、下表の通りまとめられます。
※無制限にする場合は「0」を入力してください。
※入力されている値を消す場合は、画面上の ⌫ をタッチしてください。
1 文字ずつ削除されます。
※テキストボックスをタッチすることで入力位置を変更できます。
 

充電 OFF タイマ設定画面（管理者）
入力値と開始開始手順で表示されるボタン表示
<table><tr><th>NO.</th><th>設定したい上限値</th><th>タイマ時間の入力値</th></tr><tr><td>1</td><td>1 時間</td><td>1 分～60 分</td></tr><tr><td>2</td><td>2 時間</td><td>61 分～120 分</td></tr><tr><td>3</td><td>3 時間</td><td>121 分～180 分</td></tr><tr><td>4</td><td>4 時間</td><td>181 分～999 分</td></tr><tr><td>5</td><td>無制限</td><td>0 分</td></tr></table>例）タイマ時間を 121 分と設定した場合、上限値は
3 時間で開始手順で表示されるボタンは 1 時間、
2 時間、3 時間の 3 種類です。</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>設定確認画面の表示</td><td> 

充電 OFF タイマ設定画面（管理者）
左の画面が表示されたら、確認をタッチしてください。
充電 OFF タイマ設定（管理者）画面に戻ります。
設定したタイマ時間（分）の値が表示されていることを確認してください。</td></tr>
</table>

●画面輝度設定の方法

画面の輝度を変更できます。
親子連携モードでは子機 LED の輝度も変更されます。

設定項目

画面輝度の変更では、次の 4 項目を設定します。
各項目はスピンボックスで変更できます。スピンボックスの操作方法は P.67 をご参照ください。



項　目	説　明
昼間輝度※1	昼間の輝度。 "明るい"、"標準"、"暗い"の 3 段階から選択できます。※1
夜間輝度	夜間の輝度。 "明るい"、"標準"、"暗い"の 3 段階から選択できます。
昼間開始時刻	輝度が昼間輝度に設定される時刻。※2
昼間終了時刻	輝度が夜間輝度に設定される時刻。

※1 昼間輝度は、昼間開始時刻から昼間終了時刻に適用されます。
それ以外の時間帯には夜間輝度が適用されます。
※2 00 時 00 分～ 23 時 59 分の範囲で 1 分単位で設定できます。

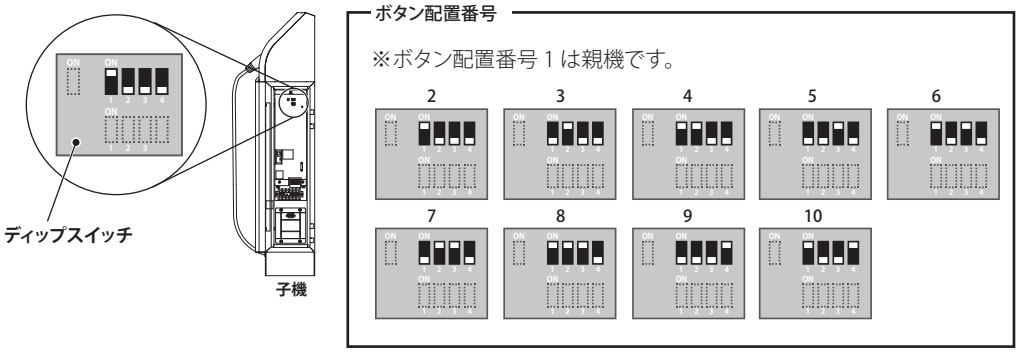
手順	操作・画面	
1	**画面輝度設定** **画面の表示**	管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。 **画面輝度設定**をタッチしてください。 スピンボックスに現在の設定値が入っています。
2	**画面輝度設定**	希望の値に変更し、**次へ進む**をタッチしてください。 ※スピンボックスの操作方法は P.67 をご参照ください。  画面輝度設定画面
	キャンセル	**前画面へ戻る**をタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。 **トップへ戻る**をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。
3	**設定確認画面** **の表示**	 輝度設定画面 左の画面が表示されたら、**確認**をタッチしてください。 画面輝度設定画面に戻ります。 設定した値が表示されていることを確認してください。

●スタンド番号設定

スタンド選択画面で表示するスタンド番号を 0 ～ 9999 までの任意の番号に設定することができます。

※この設定は親子連携のみ有効です。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>スタンド番号
設定画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
スタンド番号設定をタッチしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>スタンド選択</td><td>設定したいスタンドを選択してください。スタンド番号入力画面が表示されます。
子機のディップスイッチの設定とスタンドのボタン配置番号が紐付いています。スタンド番号を設定する際は確認してください。
 

 
</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>スタンド番号入力</td><td>スタンド番号を設定し、次へ進むをタッチしてください。
※4 桁以内の数字が選択できます。
 
</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>スタンド番号
設定の終了</td><td>確認 をタッチしてください。
スタンド番号設定画面に戻ります。
先ほど変更したスタンド番号が表示されていることを確認してください。
 
</td></tr>
</table>

●コネクタロックの設定方法

親機の充電コネクタを施錠 / 解錠することができます。

※この設定は親子連携のみ有効です。

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>コネクタロック
設定画面の表示</td><td>管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。
コネクタロック設定をタッチしてください。
現在のロック状態が表示されます。
解錠されているとき
 

コネクタロック設定画面
施錠されているとき
 

コネクタロック設定画面</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td>施錠 / 解錠操作</td><td>施錠するとき
施錠にタッチしてください。
施錠が完了すると、コネクタロック設定結果画面に「施錠しました」と表示されます。
※メインスイッチ ON/OFF や認証では解錠されません。ご利用する場合は必ず解錠してください。
 

コネクタロック設定画面　コネクタロック設定結果画面
解錠するとき
解錠にタッチしてください。
解錠が完了すると、コネクタロック設定結果画面に「解錠しました」と表示されます。
※コネクタロック設定結果画面が表示されるまで、充電コネクタの操作は行わないでください。
 

コネクタロック設定画面　コネクタロック設定結果画面</td></tr>
<tr><td>キャンセル</td><td>前画面へ戻るをタッチすると管理者メニュー画面に戻ります。
トップへ戻るをタッチするとトップメニュー画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>コネクタロック
設定ができない場合</td><td>次のような画面が表示される場合は、充電コネクタの状態をご確認ください。
※充電コネクタがスタンドに戻っていない場合は、施錠することができません。
 

コネクタロック設定結果画面</td></tr>
<tr><td>3</td><td>コネクタロック
設定の終了</td><td>確認をタッチしてください。
コネクタロック設定画面に戻ります。</td></tr>
</table>

●ファームバージョンの確認方法

ファームバージョンを確認できます。

※ファームバージョンとは、充電スタンド内に書込まれているソフトウェアのバージョンです。

手順	操作・画面	
1	**ファームバージョン確認画面の表示**	管理者メニュー画面を表示させてください。操作方法は P.45 をご参照ください。 **ファームバージョン**をタッチしてください。 ファームバージョン確認画面が表示されます。
2	**ファームバージョンの確認**	ファームバージョンを確認し終えたら、**確認**をタッチしてください。 管理者メニュー画面に戻ります。 または**トップへ戻る**をタッチするとトップメニュー画面に戻ります。  ファームバージョン確認画面 （スタンドアローン）  ファームバージョン確認画面 （親子連携）

■トラブルシューティング

●充電中に停電が起きたとき

充電中に停電があった場合、停電の状況によって復電後充電が再開しない場合があります。
充電が再開しない場合は一度車両から充電コネクタを抜き、操作方法にしたがって最初からやり直してください。

⚠危険

接触禁止

電源復帰時に本製品の安全性が確認できない場合は、本製品に触れないでください。
感電のおそれがあります。

●暗証番号を忘れてしまったとき

お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。
有料にて初期状態に設定変更することができます。

●通信障害が発生したとき

本製品はネットワーク型充電スタンドです。設置場所の通信環境が悪いと IC カードによる認証ができない場合があります。また、センターで設定した情報が反映されない場合があります。

※有線モデルでは、LAN ケーブル・ハブ・ルーターの接続状態によって通信できないことがあります。接続状態をご確認ください。
※センターでの設定についてはお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。



認証 NG 画面

対処法 1
再起動を行ってください。
再起動方法は「メインスイッチ ON/OFF 方法」（P.44）をご参照ください。

対処法 2
改善されない場合は、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

●エラーが発生したとき

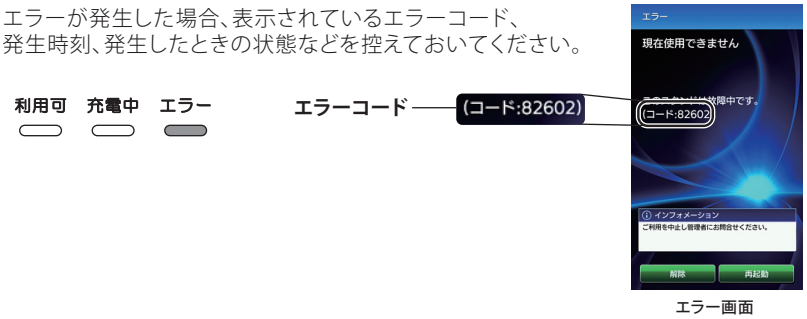
下記エラーが発生した場合は、次ページの手順にしたがって対処してください。
画面に表示されたエラーコードが一覧にない場合は、お問合わせ先（P.72）までご連絡ください。エラーの要因には認証に関わるもの、充電に関わるものと車両間通信に関わるものがあり、対処方法が異なります。

エラーコード一覧

エラーコード	概　要	要因			エラーコード	概　要	要因		
		認証	充電	車両間			認証	充電	車両間
81202	外部メモリ異常		○		81701	IC カードリーダエラー 1	○		
81203	マスタ異常		○		81702	IC カードリーダエラー 2	○		
81501	溶着エラー		○		81703	IC カードリーダエラー 3	○		
81502	不動エラー		○		81704	IC カードリーダエラー 4	○		
81505	回路エラー 1		○		81705	IC カードリーダエラー 5	○		
81504	回路エラー 2		○		81706	IC カードリーダエラー 6	○		
81510	回路エラー 3		○		82460	アンロックエラー 1		○	
81511	回路エラー 4		○		82461	アンロックエラー 2		○	
81520	グランド断線異常		○		82463	アンロックエラー 3		○	
81530	内部メモリ異常		○		82481	センサエラー		○	
81540	通信エラー 1		○		82602	高温異常	○		
81541	通信エラー 2		○						
81590	車両間通信エラー 1			○					
81591	車両間通信エラー 2			○					

エラー対処方法（スタンドアローン）

※スマホ決済の場合は、利用者に返金がある場合があります。エラー発生時の払戻し (P.24 または P.43) を参照してください

<table>
<tr><th>手順</th><th colspan="2">操作・画面</th></tr>
<tr><td>1</td><td>エラーコードの確認</td><td>エラーが発生すると、状態表示部のエラーが点灯しブザーが鳴ります。
同時にタッチパネルディスプレイに 5 桁のエラー画面が表示されます。
※認証方式 7 ～ 9 では、自動でエラーコードは表示されません。
トップメニューから利用開始をタッチしてエラーコードを
表示してください。
※エラーが発生した場合、表示されているエラーコード、
発生時刻、発生したときの状態などを控えておいてください。
 

エラー画面</td></tr>
<tr><td>2</td><td>エラーの解除</td><td>画面の指示にしたがって解除をタッチしてください。
 

トップメニュー画面が
表示されれば復帰完了です。</td></tr>
<tr><td></td><td>エラーが解除できない場合</td><td>①エラー画面を解除できない場合は、再起動をタッチしてください。
②管理者認証画面にて管理者用暗証番号を入力して、次へ進むをタッチしてください。
③再起動確認画面に切替わったら実行をタッチしてください。
 

トップメニュー画面が
表示されれば復帰完了です。
※本製品起動中はメインスイッチ ON/OFF 操作は行わないでください。
※中止を押すとエラー画面に戻ります。
※エラーが解除されない場合は、お問合わせ先(P.72)までご連絡ください。</td></tr>
</table>

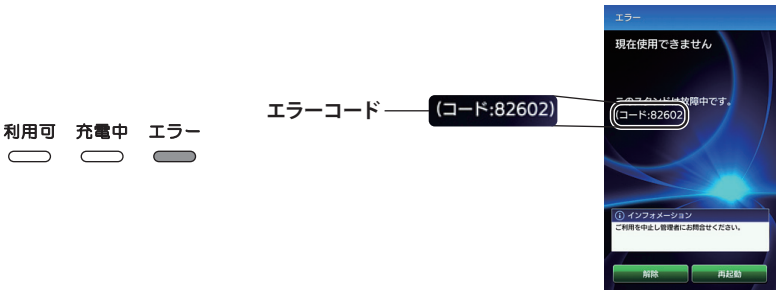
エラー対処方法（親子連携）

※スマホ決済の場合は、利用者に返金がある場合があります。エラー発生時の払戻し (P.24 または P.43) を参照してください

手順	操作・画面
1	**エラーコードの確認**

認証要因の場合

エラーが発生すると、状態表示部のエラーが点灯しブザーが鳴ります。
同時にタッチパネルディスプレイに 5 桁のエラーコードが表示されます。
手順 2 へ進んでください。



エラー画面

充電要因・車両間要因の場合

エラーが発生すると、状態表示部のエラーが点灯します。
認証方式 1 ～ 6 では、トップメニュー画面で**ご利用を開始する**または**充電状態を確認・終了する**をタッチし、スタンド選択画面を表示してください。
認証方式 7 ～ 9 では、トップメニューで**利用開始**をタッチしてください。

エラーが発生したスタンドには、 のアイコンが表示されます。 のアイコンが表示されているスタンドを選択すると 5 桁のエラーコードが表示されます。
手順 2 へ進んでください。



状態表示部（子機）



スタンド選択画面　　エラー画面

※スタンド選択後エラーが発生すると状態表示部のエラーが点灯しブザーが鳴ります。
※エラーが発生した場合、表示されているエラーコード、発生時刻、発生したときの状態などを控えておいてください。

手順	操作・画面
2	**エラーの解除**

①タッチパネルディスプレイにて解除する
画面の指示にしたがって**解除**をタッチしてください。

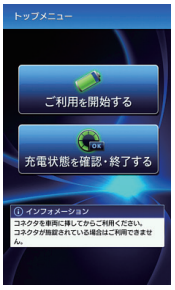
認証要因の場合



タッチ

エラー画面

エラー解除

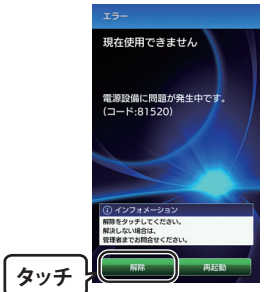


トップメニュー画面

トップメニュー画面が表示されれば
復帰完了です。

※認証方式 7 ～ 9 ではスタンド選択画面が表示されます。充電要因・車両間要因の場合を参照してください。

充電要因・車両間要因の場合



タッチ

エラー画面

エラー解除



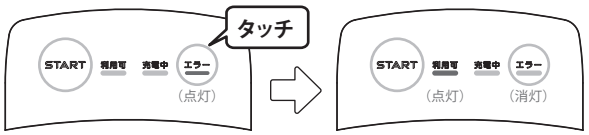
スタンド選択画面

スタンド選択画面が表示される
のアイコンが表示されていなければ
復帰完了です。

※エラーが解除されない場合はエラーの解除③をお試しください。
※再度エラーが表示される場合はお問合わせ先(P.72)までご連絡ください。

---

②子機の状態表示部にて解除する
状態表示部の**エラーボタン** をタッチしてください。

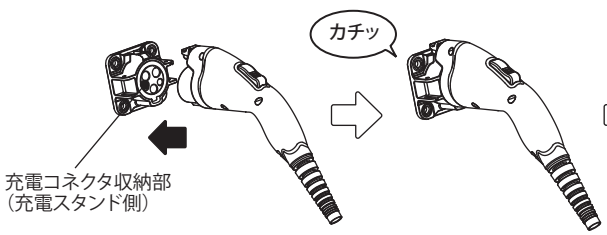


子機状態表示部の
利用可が点灯すれば
復帰完了です。

※エラーが解除されない場合はエラーの解除③をお試しください。
※認証エラーは子機の操作では解除できません。

---

③本体の充電インレットに充電コネクタを戻して解除する
充電インレットに充電コネクタを戻してください。



子機状態表示部の
利用可が点灯すれば
復帰完了です。

手順	操作・画面
2	**エラーの解除** （つづき）
	エラーが解除できない場合

①エラー画面を解除できない場合は、**再起動**をタッチしてください。
②管理者認証画面にて管理者用暗証番号を入力して、**次へ進む**をタッチしてください。
③再起動確認画面に切替わったら**実行**をタッチしてください。





※再起動中はメインスイッチ ON/OFF 操作は行わないでください。
※エラーが解除されない場合はお問合わせ先（P.72）までご連絡ください。

キャンセル	再起動確認画面の**中止**をタッチするとエラー画面に戻ります。

■クリーニングについて

クリーニングを行うときは、よく絞った柔らかい布で拭いてください。
また、下記の事項を必ず守ってください。

⚠危険

本製品をクリーニングする際は、必ずメインスイッチと給電元のブレーカを OFF にし、本製品への電源の供給を停止してから行ってください。感電のおそれがあります。メインスイッチ OFF については「メインスイッチ OFF 方法」(P.44) を参照してください。

⚠注意

本製品をクリーニングする際は、ワックスやカーシャンプーを使用しないでください。本製品を損傷するおそれがあります。

たわしや研磨剤、アルコールやベンジンなどの可燃、不燃性溶剤などを使用しないでください。本製品を損傷するおそれがあります。

⚠警告

クリーニング時はメンテナンスドアを開けないでください。また、絶対に本製品の中に水分が入らないようにしてください。

高圧洗浄は絶対にしないでください。感電や故障の原因になります。

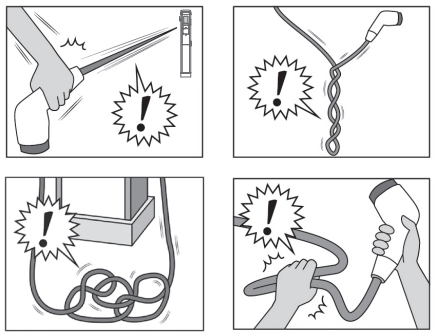
充電コネクタ端子部に異物やほこりが付着した場合は、エアスプレーなどで除去してください。異物やほこりが付着したまま使用すると、感電・火災・故障の原因となります。

■日常点検(毎回)

安全にご使用いただくため、日常点検を定期的に行うことが必要です。
下記のとおり点検してください。

タッチパネルディスプレイ
- エラーメッセージが表示されてないか
- 汚れが付着してないか

充電ケーブル
- 異常発熱してないか
- 亀裂や過剰なねじれがないか





状態表示部
- LED は正常に点灯しているか

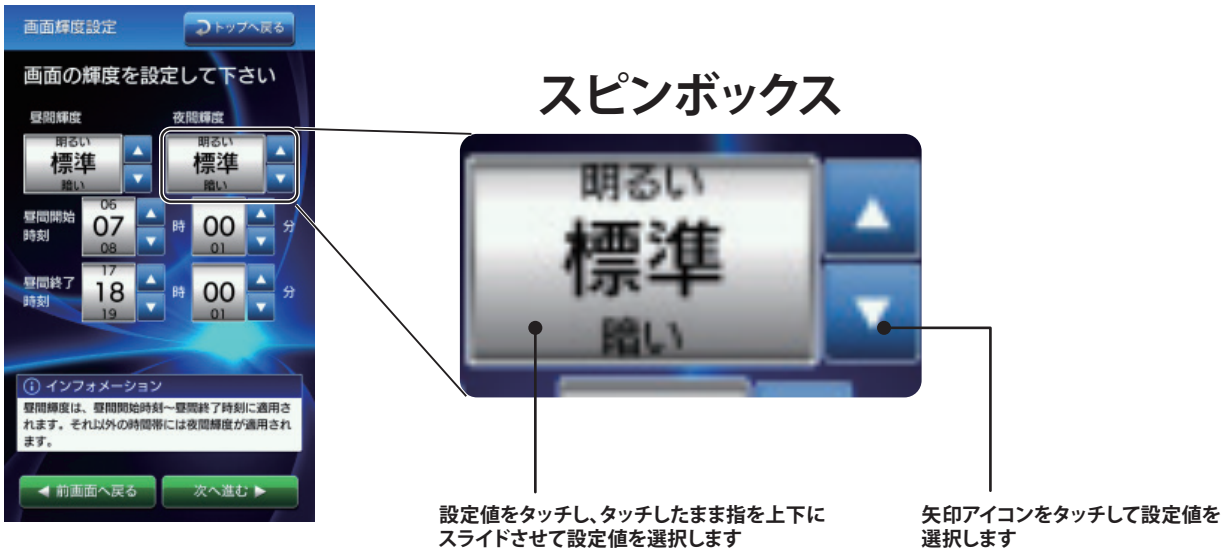
充電コネクタ
- 割れや欠けがないか
- 異常発熱してないか
- 充電コネクタに泥やほこりが付着してないか
- 充電コネクタの収納が正常にできているか

ご注意
- 充電コネクタ、充電ケーブルは消耗品です。交換は有償となります。
- タッチパネルディスプレイは、不点灯以外のドット欠けなどは部品の特性によるものです。不具合ではございません。

点検の結果、不具合をみつけたり、修理・交換が必要な場合は お問合わせ先(P.72)までご連絡ください。

■スピンボックスの操作方法

決められた設定値の中から選択できます。



■QR コードの拡大方法と明るさの変更方法

利用申請画面、利用キャンセル画面、利用結果画面で表示している QR コードをタッチすると
QR コードを拡大します。
また QR コードを拡大している画面で、**明るさ変更**をタッチする毎に明るさを変更できます。



利用結果画面



■仕様

項　目		仕　様
入　　力	電　　圧	単相ＡＣ２００Ｖ±１０％（対地電圧１００Ｖ）
	連続使用定格電流	１６Ａ
	周　波　数	５０/６０Ｈｚ
出　　力	電　　力	３．２ｋＷ
寸　　法	高　　さ	１５５０mm
	幅	２６０mm（ケーブルフック部含む）
	奥　　行	３６３mm
	充電ケーブル長さ	約7ｍ
製　品　質　量		約４５ｋｇ
環　　境	保　護　性　能	ＩＰ５５（コネクタ収納部は除く）
	設　置　環　境	屋内および屋外
	温　　度	－２５℃から＋４０℃（氷結なきこと）

※本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明および電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けた通信機器を内蔵しています。

■GPL/LGPL ライセンスに関して

本製品では Qt LGPL 版を含む、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser Public License（LGPL）に基づきライセンスされるソフトウェアを使用しております。

GPL/LGPL のライセンス内容につきましては、下記の URL をご覧ください。
http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html
http://www.gnu.org/licenses/lgpl-2.1.html

本製品で使用している GPL/LGPL ソフトウェアのソースコードは、ご要望に応じて提供いたします。
ただし下記の点にご留意ください。
・提供するソースコードの内容・生成されるプログラム等については保証いたしません。
・提供するソースコードについてのご質問にはお答えいたしかねます。
・提供時に発生する費用に関しては、別途実費をご負担いただく場合がございます。
提供を希望される場合は下記メールアドレスにご連絡ください。
メールアドレス：g-station@mail.toyotaconnected.co.jp

■登録商標

QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

■お問合わせ先

ご不明な点がありましたら、
G-Station サポートセンター へお問合わせください。

受付時間：２４時間３６５日
ＴＥＬ：０５６１－５７－６８８８

施工業者名	
TEL	施工年月日　　年　　月　　日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
この説明書の内容は 2022 年 2 月現在のものです。
※最新版は G-Station Ⅱ のホームページよりご確認ください。

B200060922

トヨタコネクティッド株式会社
Ｇ－Ｓｔａｔｉｏｎ事務局
愛知県名古屋市中区錦一丁目 11 番 11 号
名古屋インターシティ 14 階
TEL: ０５２－２１９－６４７４
https://www.toyotaconnected.co.jp

製造元 : 株式会社 豊田自動織機